

オーディオ／ビジュアル

オーディオ／ビジュアルシステム

お使いのオーディオ／ビジュアルシステムについて

⚠ 警告

- 本機は安全のため、停車時のみテレビ、ビデオファイルなどの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がテレビ、ビデオファイルなどの映像を見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

本機では、ラジオやテレビの視聴、iPod・USBメモリー・Bluetooth対応機器を再生するなどして音楽と映像を楽しむことができます。

操作には、ボタンやタッチパネル、またはオーディオリモートコントロールスイッチを使います。

→ P.31 「オーディオ／ビジュアルの操作」、

→ P.94 「オーディオリモートコントロールスイッチ」

— MEMO —

- アーティスト名、アルバム名、曲名は、正しく表示されないことがあります。

オーディオリモートコントロールスイッチ

ステアリングホイールに付いているスイッチで、オーディオ／ビジュアルの基本的な操作を行うことができます。

❗ お願い

- 走行中はお車の純正オーディオリモートコントロールスイッチ以外操作しないでください。

— MEMO —

- 走行中運転の妨げにならないように十分注意してください。

SOURCEボタン

再生ソースを切り替えます。

— MEMO —

- ボタンを押すごとに、再生可能なソースが順に切り替わります。

FM → AM → USB → iPod → Bluetoothオーディオ → テレビ → AUDIO Apps → FM…

(音量) ボタン

音量を調整します。

-  ボタンを押すと、音量が大きくなります。
-  ボタンを押すと、音量が小さくなります。

(チャンネル) ボタン

● FM/AM、テレビ視聴時

 ボタンを押すと、プリセットされている次の放送局、またはチャンネルを選局します。

 ボタンを押すと、プリセットされている前の放送局、またはチャンネルを選局します。

 ボタンを長押しすると、受信可能な次の放送局、またはチャンネルを選局します。

 ボタンを長押しすると、受信可能な前の放送局、またはチャンネルを選局します。

● iPod、USBメモリー、Bluetoothオーディオ再生時

 ボタンを押すと、次の曲にスキップします。

 ボタンを押すと、曲を最初から再生します。もう一度  ボタンを押すと、前の曲に戻ります。

• iPod再生時

  ボタンの長押し操作はできません。

• USBメモリー再生時

 ボタンを長押しすると、次のフォルダにスキップします。

 ボタンを長押しすると、前のフォルダに戻ります。

• Bluetoothオーディオ再生時

 ボタンを長押しすると、次のグループにスキップします。

 ボタンを長押しすると、前のグループに戻ります。

ディスプレイ ボタン

ボタンを押すと、表示する画面のモードを切り替えます。ボタンを押すごとに、地図画面 → オーディオ画面 → Gメーター画面 → 画面OFFの順に切り替わります。→ P.21

ショートカット ボタン

ボタンを押すと、表示中の画面で選択可能なメニュー項目を表示します。それぞれの画面で以下の項目を選択できます。

● 電話画面表示時

ワンタッチダイヤル

発信着信履歴

リダイヤル

● オーディオ画面表示時

SCAN (FM/AM、テレビ視聴時、USBメモリー再生時)

プリセット登録 (FM/AM、テレビ視聴時)

SEEK (FM/AM、テレビ視聴時)

REPEAT (iPod、USBメモリー再生時)

RANDOM (USBメモリー再生時)

SHUFFLE (iPod再生時)

再生/一時停止 (USBメモリービデオ再生時)

再生 (Bluetoothオーディオ再生時)

一時停止 (Bluetoothオーディオ再生時)

ラジオを聴く

1 VOL/PUSH/SEL を押す ▶

オーディオ

2 SOURCE

3 または (FMまたはAMアイコン) をタッチ

ラジオ放送を受信します。

選択中のバンド、周波数、放送局名が表示されます。

— お知らせ —

- 周波数に対応して表示される放送局名は、2016年版「全国テレビジョン・FM・ラジオ放送局一覧」の掲載情報を元に行っているため、一部実際と異なる場合があります。

— MEMO —

- 本機はFM補完放送「ワイドFM」(90.1MHzから94.9MHz)に対応しています。

- オーディオ設定のソース選択ポップアップが「する」の場合は、HOME画面でオーディオを選択するとソースのリストが表示されます。

→ P.111

操作画面

1 VOL/PUSH/SEL を押す ▶

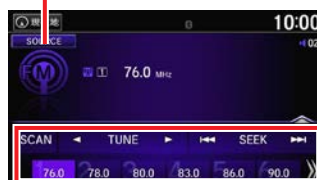
オーディオ

2 SOURCE

3 または (FMまたはAMアイコン) をタッチ

ラジオ放送を受信します。

バンド



操作パネル

SCAN :

受信可能な放送局の音声を順に10秒間ずつ流す。

聴きたい放送局のところで**中止**をタッチすると、スキャンを停止して選局します。

◀ TUNE ▶ :

周波数を切り替える。

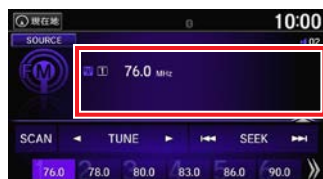
長押ししている間は、周波数が変化し続けます。

◀◀ SEEK ▶▶ :

自動選局を開始する。

長押ししている間は、周波数が変化し続けます。

4 操作パネルの上部をタッチ



リスト画面が表示されます。

5 放送局リスト ▶ 放送局を選択



リスト更新 :

放送局リストの更新を開始する。

お知らせ

- リスト更新中は、放送局を選択できません。終了するまでお待ちください。
- リスト更新を停止した場合、更新できた分まで放送局リストの内容が書き換わります。

MEMO

- **プリセット**をタッチして、プリセットスイッチを「ピッ」と鳴るまで長押しすると、受信中の放送局をそのスイッチに登録できます。



プリセットスイッチ

- 操作パネル内のプリセットスイッチを長押ししても、受信中の放送局をプリセット登録できます。
- プリセットスイッチには、FM局を12、AM局を6まで登録できます。
- プリセット登録済みの場合、操作パネル内のプリセットスイッチを選択しても選局できます。
- スキャン中は、画面上部にスキャンインジケータ（)が表示されます。
- 地域によっては、実際とは異なる放送局名が表示される場合があります。

オーディオメニュー画面

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ
- 2 **SOURCE** ▶  または 
(FMまたはAMアイコン) ▶ 
- 3 目的の項目を選択



エリア選局：

移動にともない地域が変わったときに、自動でその地域で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示する。

もう一度 **エリア選局** をタッチすると表示が解除されます。

音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.113

設定：

オーディオソース共通の設定を行う。

→ P.111

◆ MEMO

- エリア選局中は、以下の状態となります。
 - 画面右上に「エリア」と表示されます。
 - 受信できなかったプリセットスイッチには「0.0MHz」または「0kHz」と表示されます。
- エリア選局中は、表示されているプリセットスイッチへの他の放送局の上書き登録はできません。

テレビを見る (TVチューナー付きモデル)

⚠ 警告

- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がテレビを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

■ 準備 ■

- TVチューナー (12セグ/ワンセグ・2チューナータイプ) の接続が必要です。

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ
- 2 **SOURCE**
- 3  (テレビアイコン) をタッチ
テレビ放送を受信します。
選択中のチャンネル、プリセット番号、放送局名、番組名が表示されます。
初回は、「初期設定」画面が表示されます。
→ P.98

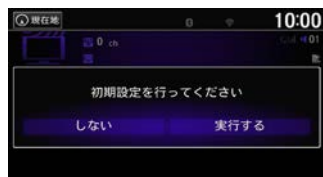
◆ MEMO

- **オーディオ設定** の **ソース選択ポップアップ** が「する」の場合は、HOME画面で **オーディオ** を選択するとソースのリストが表示されます。
→ P.111
- 本機は地上デジタル12セグ放送とワンセグ放送の自動切り替えができます。12セグ放送の受信状態が悪化したときに、自動的にワンセグ放送に切り替えられます。→ P.101
- 地上デジタルテレビ放送は放送方式の特性上、アナログ放送に比べチャンネルの切り替え時間が長くなります。
- テレビ受信時に (主に弱電界で) 画像が乱れる、一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.140

はじめて見る場合

はじめてテレビを見るときは、「初期設定」と「初期スキャン」を行います。

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ
- 2 **SOURCE**
- 3  (テレビアイコン) をタッチ
- 4 **実行する**



- 5 ,  をタッチして「郵便番号」を選択 ▶ **項目選択**



- 6 ,  をタッチして郵便番号 (7桁) を1文字ずつ入力 ▶ **項目選択**



1文字ごとに **項目選択** をタッチして入力してください。

- 7 , ,  をタッチして「入力終了」を選択 ▶ **項目選択**

手順5の画面に戻り、都道府県名が自動で入力されます。



— MEMO —

- 都道府県名が自動で入力されなかった場合や郵便番号が分からなかった場合は、,  をタッチして「都道府県名」を選択し、都道府県を手動で選択してください。

- 8 ,  をタッチして「入力完了」を選択 ▶ **項目選択**

- 9 **項目選択**



初期スキャンが開始され、受信可能な放送局がプリセットスイッチに登録されます。

— MEMO —

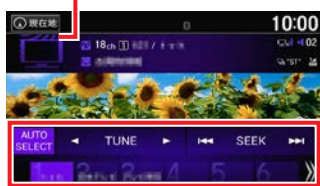
- 郵便番号は、天気予報などのデータ放送の内容に利用されます。
- 複数の地域の放送局が受信できた場合は、選択した都道府県の放送局が優先されます。
- 受信する地域と郵便番号は、オーディオ設定画面からも設定できます。→ [P.111](#)

操作画面

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ
- 2 **SOURCE**
- 3 (テレビアイコン) をタッチ
- 4 画面をタッチ

操作キーが表示されます。

テレビモード



操作パネル

AUTO SELECT :

現在地周辺で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示する。

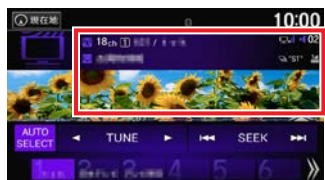
◀ TUNE ▶ :

順送りでチャンネルを切り替える。
長押ししている間は、チャンネルが変化し続けます。

◀◀ SEEK ▶▶ :

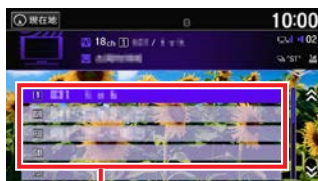
自動選局を開始する。
長押ししている間は、チャンネルが変化し続けます。

5 操作パネルの上部をタッチ



プリセットチャンネルリストが表示されます。

6 プリセットされている放送局を選択



プリセットスイッチ

— お知らせ —

- オートセレクト中は、放送局を選択できません。終了するまでお待ちください。
- 受信状態によっては、オートセレクトに1分ほど処理時間がかかることがあります。

— MEMO —

- プリセットスイッチを「ピッ」と鳴るまで長押しすると、受信中の放送局をそのスイッチに登録できます。
- 操作パネル内のプリセットスイッチを長押ししても、受信中の放送局をプリセット登録できます。
- プリセットスイッチには、12局まで登録できます。
- プリセット登録済みの場合、操作パネル内のプリセットスイッチを選択しても選局できます。
- オートセレクトを行うと、現在のプリセットスイッチに上書き登録されます。以前に手動で登録したプリセットスイッチが消去される場合もあります。
- オートセレクト中、受信できなかったスイッチには放送局名が表示されません。
- 「12セグ/ワンセグ切替」が「自動」の場合は、12セグ放送を優先して受信します。→ P.101
- 「ワンセグ固定」、または「12セグ固定」の場合は、選択したモードで受信します。

オーディオメニュー画面

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ
- 2 **SOURCE** ▶  (テレビアイコン) ▶ 
- 3 目的の項目を選択



カラーボタン/数字入力 :
データ放送操作キーを表示する。
(12セグのみ)

番組表 :
電子番組表 (EPG) を表示する。
十字キーで放送局と番組を選択してから **詳細/リスト** をタッチすると、その番組の詳細情報を表示します。

SCAN :
受信可能な放送局の映像を順に10秒間ずつ流す。
見たい放送局のところで **中止** をタッチすると、スキャンを停止して選局します。

d (データ放送) :
データ放送に切り替える。(12セグのみ)
→ P.100

機能メニュー :
機能メニューを表示する。→ P.101

音質調整 :
音質を調整する。
また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.113

設定 :
テレビに関する設定を行う。→ P.111

MEMO

- スキャン中は、画面上部にスキャンインジケータ () が表示されます。
- 番組表で放送局を変更すると連動してテレビの受信する放送局も切り替わります。
- 番組表での放送局の表示順は、プリセットスイッチの番号順です。
- 画面の映像をタッチすると、プリセットチャンネルリストを表示します。

データ放送を利用する (12セグ放送のみ)

地上デジタル放送には、映像や音声によるテレビ放送のほかにデータ放送があります。データ放送では、自転車位置周辺の生活情報やクイズ・ニュース・天気予報などの便利な情報をお知らせします。

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ
- 2 **SOURCE** ▶  (テレビアイコン) ▶ 
- 3 **d (データ放送)**
データ放送に切り替わり、画面上に操作キーが表示されます。
- 4 データ放送操作キーを選択



- 0 ~ 9** :
数字を入力する。
- ◀ ▶ ▲ ▼** :
選択項目を切り替える。
- 青 赤 緑 黄** :
画面に表示されている説明の動作を行う。
- 戻る** :
操作キーの表示を消す。
- 位置** :
操作キーの位置を画面の左右に移動する。
- 実行** :
選択している項目を実行する。

— お知らせ —

- チャンネル選局直後には **d (データ放送)** をタッチしても動作しないことがあります。その際は、再度 **d (データ放送)** をタッチしてください。

— MEMO —

- データ放送がない番組の場合、データ放送画面は表示されません。

機能メニュー画面

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ
- 2 **SOURCE** ▶  (テレビアイコン)
- 3  ▶ 機能メニュー
- 4 目的の項目を選択



サービス切替：

メインチャンネルとサブチャンネルを切り替える。

マルチ編成の番組を見ているときは、テレビ画面の右上に  が表示されます。

12セグ/ワンセグ切替：

受信モードを「自動」、「ワンセグ固定」、「12セグ固定」の順に切り替える。
(初期値：自動)

— MEMO —

- 「自動」に設定中は、12セグ放送視聴中に受信電波が弱くなると、視聴していた放送局のワンセグ放送に自動的に切り替わります。12セグ放送の受信電波が強くなった場合は12セグ放送に切り替わります。
- 「自動」に設定中でも、以下の場合は自動的に切り替わりません。
 - ワンセグ放送の受信感度が悪い場合
 - 12セグ放送で視聴していたチャンネルにワンセグ放送がない場合
- ただし放送局によっては、ワンセグ放送を行っていないくても、自動的に切り替わる場合があります。
- 放送局によっては、12セグ放送とワンセグ放送とで番組が異なる場合があります。
- 「ワンセグ固定」に設定中は、受信状態に関係なく常にワンセグ放送を受信します。
- 「12セグ固定」に設定中は、受信状態に関係なく常に12セグ放送を受信します。

音声切替：

音声を切り替える。

複数の音声がある番組を見ているときは、テレビ画面の右上に  が表示されます。

字幕：

字幕を切り替える。

字幕のある番組を見ているときは、テレビ画面の右上に  が表示されます。

マルチビュー/映像切替：

映像を切り替える。

複数の映像のある番組を見ているときは、テレビ画面の右上に  が表示されます。

放送局メール：

放送局から受信したメールのリストを表示する。

リストからメールを選択して、**詳細/リスト** をタッチします。未読メールがある場合は、テレビ画面の右上に  が表示されます。

表示サイズ切替：

映像の表示サイズを「中」「拡大」の2段階で切り替える。(ワンセグのみ)

ビデオファイルを見る

本機では、お手持ちのUSBメモリーに保存したビデオファイルを見ることができます。

警告

- 本機は安全のため、停車時のみビデオの映像をご覧ください。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

お願い

- USBメモリーを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 接続中のUSBメモリーの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。
- USBメモリーに保存したビデオを再生中に、USBメモリーを取り外さないでください。故障の原因となります。

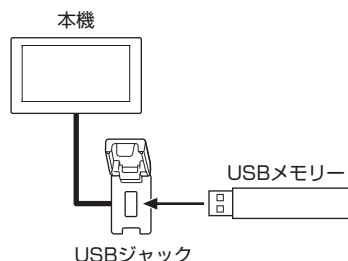
お知らせ

- 本機にiPodを接続している場合は、USBメモリーはご利用になれません。

MEMO

- USBメモリー内のファイルは、ファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を追加して変更してください。

1 USBジャックにUSBメモリーを接続する



2 VOL/PUSH/SEL を押す ▶

オーディオ

3 SOURCE

4 (USBアイコン) をタッチ

ビデオファイルが自動的に再生されます。ファイルにオーディオファイルが含まれている場合は、オーディオファイルが再生されます。再生するビデオファイルを選択してください。→ P.102

MEMO

- USBハブを使用してUSBメモリーを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、使用しないでください。
- データ破損の恐れがあるため、ファイルのバックアップをお勧めします。
- オーディオ設定のソース選択ポップアップが「する」の場合は、HOME画面でオーディオを選択するとソースのリストが表示されます。→ P.111
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.141
- 本機で再生できるフォーマットは、MP4、AVIです。

操作画面

1 VOL/PUSH/SEL を押す ▶

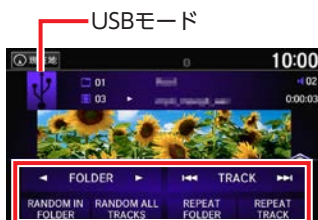
オーディオ

2 SOURCE

3 (USBアイコン) をタッチ

4 画面をタッチ

操作キーが表示されます。



操作パネル

◀ FOLDER ▶ :

前/次のフォルダの最初のビデオファイルを再生する。

⏮ TRACK ⏭ :

前／次のビデオファイルを再生する。
長押しすると、再生中のビデオファイルを早送り／早戻しします。

— MEMO —

- **⏮** をタッチするとビデオの先頭に戻り、さらに **⏮** をタッチするごとに前のビデオに移動します。
- **⏮** または **⏭** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

RANDOM IN FOLDER :

現在再生中のフォルダにあるすべてのビデオファイルを順不同に再生する。

RANDOM ALL TRACKS :

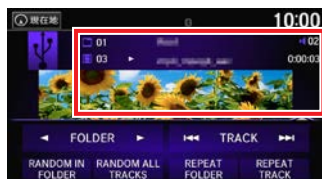
すべてのビデオファイルを順不同に再生する。

REPEAT FOLDER :

現在再生中のフォルダ内のすべてのビデオファイルを繰り返し再生する。

REPEAT TRACK :

現在再生中のビデオファイルのみを繰り返し再生する。

5 操作パネルの上部をタッチ

ビデオファイルのリストが表示されます。

6 見たいビデオを選択

リストスイッチ

— MEMO —

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えられます。
- 左側の **📁** タブから、USBメモリーの音楽再生とビデオ再生を切り替えられます。
→ P.107

— MEMO —

- ランダム、リピート中に再度同じ項目を選択すると、ランダム、リピートは解除されます。

オーディオメニュー画面**1 VOL/PUSH/SEL を押す ▶**

オーディオ

2 SOURCE ▶ **📁** (USBアイコン)**3 目的の項目を選択****再生/一時停止 :**

ビデオを再生／一時停止する。

SCAN :

ビデオを10秒間ずつ再生する。
見たいビデオの再生中に **中止** をタッチすると、スキャンを停止してそのビデオが通常再生されます。スキャン再生は、スキャン開始時のビデオまで戻ると自動的に解除されます。

• [SCAN FOLDERS] :

全フォルダの最初のビデオファイルを、約10秒間ずつ再生する。

• [SCAN TRACKS] :

再生中のフォルダにあるすべてのビデオファイルを、約10秒間ずつ再生する。

停止 :

再生を停止する。

停止後は黒画面に切り替わります。

楽曲検索 :

リストからビデオファイルを選択して再生する。

音質調整 :

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.113

設定 :

ビデオファイルに関する設定を行う。

→ P.111

iPodを聴く

本機では、iPodを接続してiPod内の音楽データをお楽しみいただけます。

⚠ 注意

- 走行中は、iPod本体の操作はしないでください。
- iPodは、安全な場所に置いてご使用ください。

❗ お願い

- iPodを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 接続中のiPodの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。
- 万一iPodが操作不能になったときはiPodをリセット（再起動）し、再接続してください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書などで確認してください。
リセット方法の例
 - iPodの場合：

「センター」ボタンと「メニュー」ボタンをAppleのロゴが表示されるまで同時に長押ししてください。
 - iPod touch/iPhoneの場合：

「スリープ/スリープ解除」ボタンと「ホーム」ボタンを、Appleのロゴが表示されるまで同時に長押ししてください。

※iPodをリセットして再接続しても動作しない場合は、リセット後、iPod単体で動作することを確認してから接続するようにしてください。

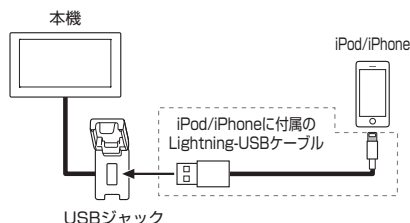
— ❶ お知らせ —

- 本機にUSBメモリーを接続している場合は、iPodはご利用になれません。
- iOS 6.1以降のiPod touch、iPhoneと本機を接続した場合、iPod側から操作できます。上記以外はiPod側からの操作はできません。

— ❷ MEMO —

- ミュージックファイル再生中のiPodを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。

iPodを接続する



■ 準備 ■

- iPod/iPhoneに付属のケーブルを本機のUSB端子に接続してください。

1 iPodを接続する

2 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶

オーディオ

3 **SOURCE**

4 **iPod アイコン** をタッチ

iPod内の曲が自動的に再生されます。

— ❸ MEMO —

- 上記方法でiPod/iPhoneの充電が可能です。ただし、iPod/iPhoneの機種、およびアプリの使用状況により、充電速度は異なります。
- USBハブを使用してiPodやiPhoneを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、使用しないでください。
- データ破損の恐れがあるため、ファイルのバックアップをお勧めします。
- 操作できる機能や表示されるメッセージは、iPodやiPhoneのモデルやソフトウェアのバージョンによって異なることがあります。
- **オーディオ設定** の **ソース選択ポップアップ** が **する** の場合は、HOME画面で **オーディオ** を選択するとソースのリストが表示されます。
→ P.111
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.141
- iPodやiPhoneを接続しても認識されない場合は、接続し直してください。→ P.136

対応モデル

モデル名
iPhone (7Plus、7、SE、6s Plus、6s、6 Plus、6、5s、5c、5、4s、4、3GS、3G)
iPod touch (第6～1世代)
iPod classic 160GB (2009年発売)
iPod classic 120GB (2008年発売)
iPod classic 80GB/160GB (2007年発売)
iPod nano (第7～1世代)
iPod (第5世代)

❗ お願い

- ・パワーモードをOFFモードにした後は、必ずiPodを取り外してください。接続したままではiPodの電源が切れない場合があるため、iPodの電源を消耗するおそれがあります。また、誤動作防止のためiPodは車両のエンジン始動後にUSB端子へ接続してください。

— お知らせ —

- ・iPadシリーズには対応していません。
- ・iPodの動作についてはすべてを保証するものではありません。
- ・本機と接続するときは、イヤホン、ヘッドホンなどのアクセサリを使用しないでください。

— MEMO —

- ・iPodの動作が停止した場合、リストから曲を選択することで操作可能になるとことがあります。
- ・iPodのトラックリピート／シャッフル機能を設定している場合は、正しく動作しないことがあります。その場合は、リピート／シャッフル機能の設定を解除してからご利用ください。
- ・iPodの機種によっては再生対象の曲の数が多いため、タイトル表示やリスト表示ができない場合があります。
- ・エラーメッセージが表示された場合は、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。
- ・Podcastなどを再生するとき、データのダウンロードが正常に完了していないと再生できないことがあります。

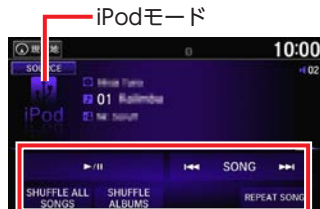
操作画面

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶

オーディオ

2 **SOURCE**3 **iPod** (iPodアイコン) をタッチ

iPod内の曲が自動的に再生されます。



操作パネル

▶/⏸ :

曲を再生／一時停止する。

⏮ SONG ⏭ :

前／次の曲を再生する。

長押しすると、再生中の曲を早送り／早戻します。

— MEMO —

- ・⏮ をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに⏮ をタッチするごとに前の曲に移動します。

- ・⏮ または ⏭ から指を離すと、通常の再生に戻ります。

SHUFFLE ALL SONGS :

現在再生中の階層内にあるすべての曲を順不同に再生する。

SHUFFLE ALBUMS :

現在再生中の階層内にあるすべてのアルバムを順不同に再生する。
アルバム内の曲順は変わりません。

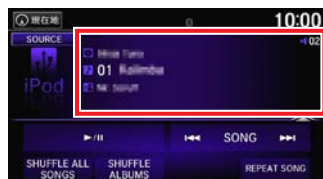
REPEAT SONG :

現在再生中の曲を繰り返し再生する。

— MEMO —

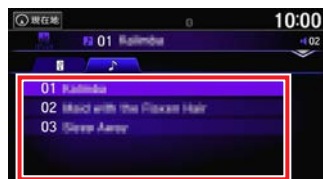
- ・iPodの機種によっては、リピート再生ができない場合があります。

4 操作パネルの上部をタッチ



トラックリストが表示されます。

5 聴きたい曲を選択



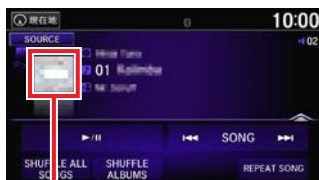
リストスイッチ

— MEMO —

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えることができます。

— MEMO —

- アートワークのデータが含まれる曲を再生すると、カバーアートが表示されます。
- カバーアートは、表示／非表示を切り替えられます。→ P.111



カバーアート

オーディオメニュー画面

1 [VOL/PUSH/SEL] を押す ▶

オーディオ

2 [SOURCE] ▶ [iPod アイコン]



3 目的の項目を選択



楽曲検索：

リストから曲を選択して再生する。

→ P.106

音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.113

設定：

オーディオソース共通の設定を行う。

→ P.111

曲を探す

1 [VOL/PUSH/SEL] を押す ▶

オーディオ

2 [SOURCE] ▶ [iPod アイコン]



3 [楽曲検索]

4 カテゴリを選択



— ◆ MEMO —

- 以下のカテゴリが選択できます。
 - プレイリスト
 - アーティスト
 - アルバム
 - 曲
 - Podcast
 - ジャンル
 - 作曲者
 - オーディオブック
- 選択できる項目は、iPodによって異なります。

5 聴きたい曲を選択



選択した曲を再生します。

— ◆ MEMO —

- **すべて** をタッチして表示されるリストの順番はiPodのモデルやソフトウェアによって異なります。
- タブは現在選択中の階層を示します。タブをタッチして、階層を移動できます。
- プレイリストが多階層になっていると、階層の深さによって不明な項目が表示されることがあります。

USBメモリーの音楽を聴く

❗️ お願い

- USBメモリーを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 接続中のUSBメモリーの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。
- USBメモリーに保存したビデオを再生中に、USBメモリーを取り外さないでください。故障の原因となります。

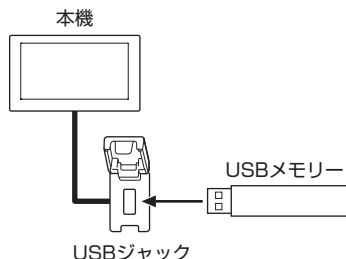
— ◆ お知らせ —

- 本機にiPodを接続している場合は、USBメモリーはご利用になれません。

— ◆ MEMO —

- USBメモリー内のファイルは、ファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を追加して変更してください。

1 USBジャックにUSBメモリーを接続する

2 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶

オーディオ

3 **SOURCE**4 **(USBアイコン)** をタッチ

USBメモリー内の曲が自動的に再生されます。

— ◆ MEMO —

- USBハブを使用してUSBメモリーを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、使用しないでください。
- データ破損の恐れがあるため、ファイルのバックアップをお勧めします。

- オーディオ設定 の ソース選択ポップアップ が「する」の場合は、HOME画面で オーディオ を選択するとソースのリストが表示されます。
→ P.111
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.141

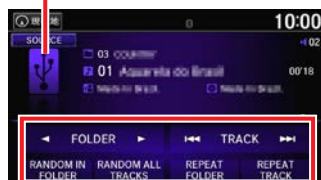
操作画面

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ

2 **SOURCE**

3 **(USBアイコン)** をタッチ

USBメモリー内の曲が自動的に再生されます。
USBモード



操作パネル

◀ **FOLDER** ▶ :

前／次のフォルダの最初の曲を再生する。

◀◀ **TRACK** ▶▶ :

前／次の曲を再生する。

長押しすると、再生中の曲を早送り／早戻しします。

— ◆ MEMO —

- ◀◀ をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに ◀◀ をタッチするごとに前の曲に移動します。
- ◀◀ または ▶▶ から指を離すと、通常の再生に戻ります。

RANDOM IN FOLDER :

現在再生中のフォルダにあるすべての曲を順不同に再生する。

RANDOM ALL TRACKS :

全フォルダのすべての曲を順不同に再生する。

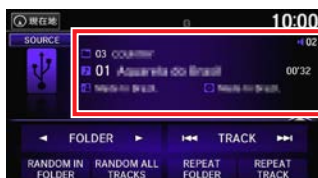
REPEAT FOLDER :

現在再生中のフォルダ内のすべての曲を繰り返し再生する。

REPEAT TRACK :

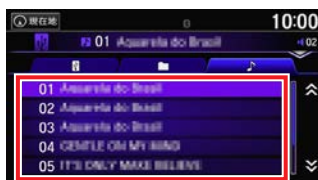
現在再生中の曲のみを繰り返し再生する。

4 操作パネルの上部をタッチ



トラックリストが表示されます。

5 聴きたい曲を選択



リストスイッチ

— ◆ MEMO —

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えられます。
- 左側の **(USBアイコン)** タブから、USBメモリーの音楽再生とビデオ再生を切り替えられます。
→ P.102

— ◆ MEMO —

- タイトル情報を取得できなかった場合は、フォルダ名とファイル名を表示します。アルバム名は「No Title」、アーティスト名は「No Name」と表示します。
- 以下のファイルが再生されると「再生できませんでした」と表示して、次のファイルへスキップします。
 - DRMで保護された音楽ファイル
 - サポートされていないフォーマットのファイル
- USBメモリー内が複数のパーティションに分けられている場合は、先頭のパーティションのみ再生できます。
- ランダム、リピート中に再度同じ項目をタッチすると、ランダム、リピートは解除されます。

オーディオメニュー画面

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ
- 2 **SOURCE** ▶  (USBアイコン)
▶ 
- 3 目的の項目を選択

**SCAN :**

曲を10秒間ずつ再生する。

聴きたい曲の再生中に **中止** をタッチすると、スキャンを停止してその曲が通常再生されます。スキャン再生は、スキャン開始時の曲まで戻ると自動的に解除されます。

・[SCAN FOLDERS] :

全フォルダの最初の曲を、約10秒間ずつ再生する。

・[SCAN TRACKS] :

再生中のフォルダにあるすべての曲を、約10秒間ずつ再生する。

楽曲検索 :

リストから曲を選択して再生する。

音質調整 :

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ [P.113](#)

設定 :

オーディオソース共通の設定を行う。
→ [P.111](#)

Bluetoothオーディオを聴く

Bluetoothに対応しているオーディオ機器を本機に登録して、音楽を再生できます。

準備

- はじめてBluetoothオーディオを利用するときは、オーディオ機器を本機にペアリングしてください。→ [P.115](#)

お願い

- ・ポータブル機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

— **お知らせ** —

- ・Bluetooth方式に対応しているオーディオ機器を使用してください。ただし、Bluetoothオーディオ機器(例 iPod/iPhoneなど)によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。機能が非対応の場合は、ボタンやキーを押すことができません。または操作不可メッセージが表示されます。ただし、オーディオ機器により操作不可メッセージも表示されないことがあります。
- ・Bluetoothオーディオ機器について詳しくは、各取扱説明書をご覧ください。
- ・Bluetoothオーディオ機器の収納場所、距離によっては、接続できない場合や音飛びが発生する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所に置くことをおすすめします。
- ・走行中はペアリングできません。
- ・Wi-Fi接続をONにしているとき、スマートフォンとの連携中にBluetoothオーディオで音切れが発生する場合は、Wi-Fi接続をOFFにしてください。→ [P.125](#)

— **MEMO** —

- ・Bluetoothオーディオ機器は、ハンズフリー機器とあわせて6台までペアリングできます。すでに6台ペアリングしている場合は、ペアリングの情報を1台分消去してから、新しく登録してください。
- ・iPhoneをBluetoothオーディオとして再生中、iPhone側でBluetooth画面を表示すると、音飛びが発生することがあります。このような場合は、Bluetooth画面の表示を閉じれば正常に再生されます。

Bluetoothオーディオを聴く

- Bluetoothオーディオ対応の携帯電話によっては、ハンズフリープロファイルを接続すると同時に、携帯電話側から自動でオーディオプロファイルの接続を行う機器があります。
- 接続していても音声が出力されない場合は、オーディオ機器からプロファイル切断し、再度接続してください。

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ

2 **SOURCE**

3  (Bluetoothオーディオアイコン) をタッチ

Bluetoothオーディオの曲が自動的に再生されます。

選択中のトラック名、アーティスト名が表示されます。

—  お知らせ —

- Bluetoothオーディオ機器の種類によっては、本機からの再生、一時停止などの操作ができないことがあります。この場合、Bluetoothオーディオ機器側から操作してください。詳しくは、Bluetoothオーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

—  MEMO —

- オーディオ設定 のソース選択ポップアップが「する」の場合は、HOME画面で **オーディオ** を選択するとソースのリストが表示されます。
→ P.111

- 複数のBluetooth対応機器をペアリングしていると、音楽再生が遅れることがあります。
- Bluetoothオーディオ機器によっては、自動で再生が開始されないことがあります。その場合は、 をタッチするか、またはBluetoothオーディオ機器側で再生させてください。

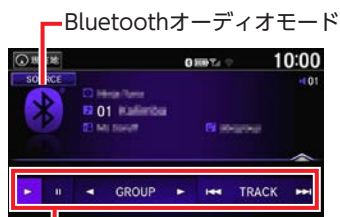
操作画面

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ

2 **SOURCE**

3  (Bluetoothオーディオアイコン) をタッチ

Bluetoothオーディオの曲が自動的に再生されます。



操作パネル

 :

曲を再生する。

 :

再生を一時停止する。

 **GROUP**  :

前／次のグループの最初の曲を再生する。

 **TRACK**  :

前／次の曲を再生する。

—  MEMO —

-  をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに  をタッチすると前の曲に移動します。

—  MEMO —

- Bluetooth対応機器に複数のミュージックアプリケーションがインストールされている場合、デバイス側でミュージックアプリケーションを切り替えることができます。
- Bluetooth対応機器の種類によっては、「 **GROUP** 」は表示されません。
- Bluetoothオーディオ再生中に着信があった場合は、 を押して応答できます。着信中は消音となります。→ P.123
- 接続する機器によっては、本機の画面に表示されるリストから再生する曲の選択や検索ができます。

オーディオメニュー画面

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶
オーディオ
- 2 **SOURCE** ▶  (Bluetoothオーディオアイコン) ▶ 
- 3 目的の項目を選択

**楽曲検索**：

リストから曲を選択して再生する。

— お知らせ —

- **楽曲検索** は、AVRCP Ver1.4以上に対応したBluetoothオーディオのみ使用できます。
Bluetoothオーディオ機器によっては、本機能は使用できません。
- リスト操作ができないときは、Bluetoothオーディオ機器側の再生プレーヤーの起動を確認してください。

— MEMO —

- 選択できる項目は、Bluetoothオーディオ機器によって異なります。

音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ [P.113](#)

設定：

オーディオソース共通の設定を行う。

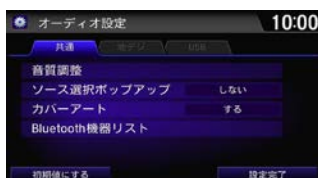
→ [P.111](#)

— MEMO —

- 他のソースに切り替えると、音楽の再生を停止します。

オーディオ設定

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定**
- 2 **オーディオ設定**
- 3 目的の項目を選択
(**共通** タブ)

**音質調整**：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ [P.113](#)

ソース選択ポップアップ：

ソースリストの表示／非表示を切り替える。(初期値：しない)

「する」に設定すると、HOME画面で

オーディオ をタッチした後にソースリストを表示します。

「しない」に設定すると、ソースリストを表示しません。ソースを切り替えるには、画面上部の **SOURCE** をタッチします。

カバーアート：

操作画面に表示する、再生中の曲のア트워크の表示(する)／非表示(しない)を切り替える。(初期値：する)

Bluetooth機器リスト：

Bluetooth対応機器のリストを表示する。

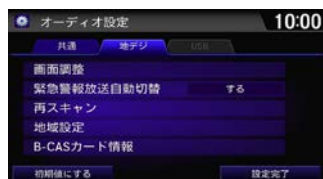
→ [P.116](#) 「別の電話機を選択する」、

→ [P.117](#) 「登録した電話を消去する」

— お知らせ —

- 接続機器を切り替えた場合、ハンズフリー通話等、Bluetooth接続をする他の機能の接続機器も合わせて切り替わります。

(地デジ タブ)

**画面調整**：

映像画面や色を調整する。

・「画面」：

「明るさ」、「コントラスト」、「黒の濃さ」を調整します。各項目の **+**、**-** をタッチし、設定値を変更します。

・「色調整」：

「色調整」、「色合い」を調整します。各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** をタッチし、設定値を変更します。

緊急警報放送自動切替：

緊急警報放送を受信した際の動作を設定する。(初期値：する)

「する」に設定すると、緊急警報放送を受信すると自動で表示を切り替えます。「しない」に設定すると、緊急警報放送を受信すると **図** を表示します。表示は切り替えません。

再スキャン：

初期スキャンをやり直す。

新たな放送局や中継局が追加されていたときに、現在のプリセットスイッチに追加できます。

地域設定：

データ放送の対象地域およびプリセットチャンネルに優先的に表示する地域を設定する。→ [P.98](#)

B-CASカード情報：

B-CASカードの情報を表示する。

— お知らせ —

- ・ **地デジ**タブは、「TVチューナー付きモデル」でテレビ視聴時のみ選択できます。

(USB タブ)

**画面調整**：

映像画面や色を調整する。

・「画面」：

「明るさ」、「コントラスト」、「黒の濃さ」を調整します。各項目の **+**、**-** をタッチし、設定値を変更します。

・「色調整」：

「色調整」、「色合い」を調整します。各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** をタッチし、設定値を変更します。

ワイド切替：

画面の表示比率を、オリジナル、ノーマル、フル、ズームから選択する。

表示比率を選択し、**設定完了** をタッチします。

・ **図** (オリジナル)：

原画像を拡大縮小することなく画面中央に表示します。

・ **図** (ノーマル)：

画像のアスペクト比を保持したまま、画面縦または画面横いっぱいに拡大表示します。上下または左右端に黒い帯が付きます。

・ **図** (フル)：

画像が画面全体に表示されます。

・ **図** (ズーム)：

画像が上下左右方向に引き延ばされて表示されます。

— お知らせ —

- ・ **USB**タブは、USBメモリービデオ再生時のみ選択できます。

4

設定完了

— MEMO —

- **初期値にする** をタッチすると、以下の項目のオーディオ設定を初期値に戻します。
 - **共通** タブの設定
 - 現在再生中のソースの設定
- 各ソースのオーディオメニューからも、同様の設定ができます。
- **画面調整**、**ワイド切替** は安全上の配慮から、停車しているときだけ設定できます。
- 昼画面と夜画面それぞれで別の **画面調整** の設定ができます。

音質を調整する

BASS、TREBLE、FADER、BALANCEを調整します。また、車速連動音量の設定も行います。

■ 準備 ■

- オーディオをONにしてください。→ P.31

1 いずれかのソース再生中に

▶ 音質調整

2 各項目のレベルを調節

(**BAS-TRE** タブ)

BASS、TREBLEを調整します。

(**FAD-BAL** タブ)

FADER、BALANCEを調整します。

(**SVC** タブ)

(Speed Volume Compensation)

車の速度が上がると自動的に音量が上がるように設定します。(初期値：MID)

OFF：

機能を解除します。

LO：

車速に応じた音量変化を小さくします。

MID：

「LO」と「HI」の中間です。

HI：

車速に応じた音量変化を大きくします。

3 設定完了

— MEMO —

- スカイサウンドスピーカーシステム装着時は、あらかじめ販売店で以下の通りに設定されます。
「BASS」+4、「TREBLE」+2、「FADER」±0、「BALANCE」±0
- **ナビ設定** から **ナビシステム初期化** を行った場合は、スカイサウンドスピーカー装着時を含め、各設定値は初期値に戻ります。→ P.38

ハンズフリーテレホン

① お願い

- 携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

携帯電話を使う

電話トップ画面

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **電話**

2 目的の項目を選択

携帯電話の状態アイコン



ワンタッチダイヤル :

登録したワンタッチダイヤルのリストを表示する。→ P.120

発信着信履歴 :

過去の発信着信履歴のリストを表示する。
→ P.120

MEMO

- ハンズフリー電話どうしの通話、騒音の大きい環境下での通話など、使用条件によっては通話しづらい場合があります。また、話しかたによっては相手先に声が伝わりにくい場合や、相手の声がきこえにくい場合があります。
- 通話時は、大きめの声ではっきりとお話してください。
- 通話中は窓を閉めてください。

- Bluetooth接続が完了すると、画面の右上に携帯電話の状態を表す以下のアイコンが表示されます。

- : Bluetooth接続中
- : 携帯電話の電池残量
- : 電話回線の接続状況

Bluetooth対応機器の受信感度、電池残量の表示は、接続する機器によっては、数値が一致しない場合があります。

電話メニュー画面

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **電話** ▶



2 目的の項目を選択



ワンタッチダイヤル :

ワンタッチダイヤルから電話をかける。
→ P.120

リダイヤル :

最後に発信した相手に電話をかける。
→ P.120

発信着信履歴 :

過去の発信着信履歴から電話をかける。
→ P.120

緊急連絡先 :

ディーラーや保険会社、ロードサービスに電話をかける。→ P.122

ロードサービス :

ロードサービスに電話をかける。→ P.122

電話帳 :

携帯電話から読み込んだ電話帳から電話をかける。→ P.121

番号入力発信：

電話番号を直接入力して電話をかける。

→ P.121

設定：

電話に関する設定を行う。→ P.119

— ◆ MEMO —

- ・ロードサービスは有料サービスです。ご利用には、Honda指定販売店でのご申し込みと本機の設定が必要です。

詳しくは、Honda指定販売店にお問い合わせいただくか、インターナビのホームページをご覧ください。

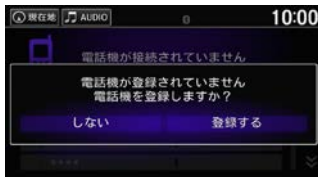
<http://www.honda.co.jp/internavi/>

Bluetoothで接続する

携帯電話をペアリングする

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **電話**

2 **登録する**



— ◆ MEMO —

- ・すでに別の携帯電話が登録されている場合は、登録済の携帯電話のリストが表示されます。

3 **接続するBluetooth対応機器のBluetooth設定をONにする**

詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

4 **確認**



5 **登録する携帯電話を選択**

Bluetooth機器から検索：

携帯電話から本機を検索する。

お使いの携帯電話の画面に従って操作してください。

— ◆ MEMO —

- ・ペアリング可能な携帯電話が表示されないときは **再検索** をタッチし、再度検索を行ってください。

6 **画面とBluetooth対応機器に表示されたパスキーが同一であることを確認し、携帯電話からペアリングを開始する**

パスキーが正しく認証されると、登録およびBluetooth接続が完了します。

— ◆ MEMO —

- ・ **電話帳/履歴同期** が「する」に設定されていると、携帯電話の電話帳や発信着信履歴を自動で読み込みます。→ P.118

— ◆ MEMO —

- ・Bluetoothでハンズフリー機能を使用するためには、対応の携帯電話が必要です。
- ・ペアリング完了後、本機のBluetooth電源がONに切り替わります。Bluetooth機能を使用する際は、本機のBluetooth電源がONであることを確認してください。→ P.117
- ・ペアリング完了後、Bluetooth対応機器上で接続確認の操作が必要な場合があります。
- ・Bluetooth接続で使用する携帯電話は、6台まで登録できます。
- ・1度ペアリングをした携帯電話は、これ以降自動的にBluetooth接続が行われます。接続を一時的に解除したい場合は、本機のBluetooth電源の設定をOFFにします。→ P.117
- ・すでに携帯電話を接続した状態でペアリングを行った場合は、接続を解除し、最後にペアリングした携帯電話と接続します。
- ・Bluetooth対応機器が「接続待機中」設定時や待ち受け状態のときは、自動的に接続されません。上記以外の場合は、自動的に接続されないことがあります。詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。

- Bluetooth対応機器と距離が離れているなど、何らかの理由で接続が切断された場合に、自動的に再接続を試みます。
ただし、自動的に再接続を試みるのは、電話トップ画面で表示されているBluetooth対応機器のみになります。また、Bluetoothオーディオ再生中に再接続は行いません。
- Bluetooth対応機器を再起動した場合、機器の種類によって、自動的に接続されない場合があります。自動接続されない場合はBluetooth機器リストから接続したいBluetooth対応機器を選択してください。→ P.116
- パスキーは変更可能です。→ P.117
- 一部のBluetooth対応機器ではパスキーの入力が必要な場合があります。Bluetooth対応機器側の操作について詳しくは、機器の取扱説明書をご覧ください。
- 登録した電話は消去できます。→ P.117
- ハンズフリー中（発信、着信、通話）は、ほかのBluetooth対応機器の接続（通話、通信）やペアリングはできません。また、ハンズフリー中は、オーディオ音声は出力されません。
- ペアリングのポイント
 - 携帯電話の収納場所、距離によっては、通信速度が低下する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所に置くことをお勧めします。
 - 走行中はペアリングの操作はできません。
 - 接続中は、携帯電話の電池の消耗が早まる場合があります。
 - 携帯電話がサーチ状態になっていない場合、または本機に認識されずに数分が経過した場合は、本機は接続待機の状態に戻ります。

別の電話機を選択する

本機に複数のBluetooth対応機器が登録されている場合に、接続する機器を切り替えられます。

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定**

2 **電話設定** ▶ **Bluetooth機器リスト**

3 切り替えたい携帯電話を選択



Bluetooth対応機器の種類

Bluetooth機器を登録：
別の携帯電話を登録する。

4 または をタッチ



MEMO

- を選択すると、オーディオ機器と携帯電話の両方として接続できます。

選択した携帯電話の接続が完了します。接続が完了するまでに時間がかかることがあります。

MEMO

- ワイヤレス設定からも操作できます。
VOL/PUSH/SEL を押す ▶ **設定** ▶ **ワイヤレス設定** ▶ **Bluetooth** ▶ **Bluetooth機器リスト** の順にタッチします。
- 接続されたBluetooth対応機器に応じて、リストの右側に以下のアイコンが表示されます。
 - (オーディオ機器)
 - (携帯電話)
- 接続中の携帯電話を選択し、**接続解除** をタッチすると、接続が切断されます。
- Bluetooth対応機器は、6台までペアリング可能ですが、接続できるのは1台のみです。

- ・現在使用中の携帯電話の切り替えを行うと、ワンタッチダイヤル・発着信履歴などの機器情報も選択した機器の情報に切り替わります。

登録した電話を消去する

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定**
- 2 **電話設定** ▶ **Bluetooth機器リスト**
- 3 消去したい携帯電話を選択



Bluetooth対応機器の種類

- 4 **消去**
- 5 **消去する**

◆ MEMO

- ・ワイヤレス設定からも操作できます。
VOL/PUSH/SEL を押す ▶ **設定** ▶ **ワイヤレス設定** ▶ **Bluetooth** ▶ **Bluetooth機器リスト** の順にタッチします。
- ・携帯電話の登録情報を消去すると、該当する携帯電話の発着信履歴、ワンタッチダイヤル、電話帳情報も消去されます。
- ・Bluetooth対応機器の登録情報を消去中に本機の電源を切ると、消去できない場合があります。その場合は電源を入れ、再度消去の操作を行ってください。

Bluetoothの設定をする

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定**
- 2 **ワイヤレス設定** ▶ **Bluetooth**
- 3 目的の項目を選択



Bluetooth電源 :
Bluetooth電源のON/OFFを切り替える。(初期値 : ON)

Bluetooth機器リスト :
Bluetooth対応機器のリストを表示する。
→ P.116 「別の電話機を選択する」、
→ P.117 「登録した電話を消去する」

パスキー設定 :
パスキーを変更する。→ P.117

初期値にする :
BluetoothおよびWi-Fiの設定を初期値に戻す。

- 4 **設定完了**

パスキーを変更する

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定**
- 2 **ワイヤレス設定** ▶ **Bluetooth** ▶ **パスキー設定**
- 3 **固定**



RANDOM :
携帯電話を登録するたびにパスキーを自動生成する。

- 4 お好みの数字4桁を入力

5 完了

「設定したパスキーは新規Bluetooth機器追加時に必要になります」のメッセージが表示されます。

6 完了

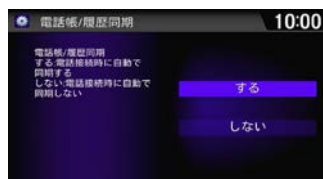
電話帳／発信着信履歴を読み込む

本機にペアリングしている携帯電話の電話帳や発信着信履歴を読み込むことができます。

1 VOL/PUSH/SEL を押す ▶ 設定

2 電話設定 ▶ 電話帳/履歴同期

3 する



◆ MEMO

- 一度同期したあとで設定を「しない」に変更すると、同期された電話帳や発信着信履歴はすべて消去されます。
- 携帯電話の電話帳は、携帯電話側の電話帳転送機能を使用して登録します。携帯電話によっては、電話帳を転送できないものがあります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 一度読み込みを完了した電話帳や発信着信履歴は、携帯電話を接続するたびに更新されます。
- ペアリングした携帯電話ごとに電話帳、発信着信履歴のデータを保持します。
- 名前が入力されていないデータや、シークレット設定などの携帯電話側の設定により、電話帳が読み込まれない場合があります。
- 電話帳は最大2000件、発信着信履歴は発信、着信、不在着信履歴ごとに最大20件まで取得できます。

ワンタッチダイヤル

ワンタッチダイヤルを登録する

1 VOL/PUSH/SEL を押す ▶ 設定

2 電話設定 ▶ ワンタッチダイヤル編集

3 未登録



4 登録する方法を選択



新規入力：

登録したい名称と電話番号を直接入力し、**設定完了** をタッチする。

発信着信履歴：

発信着信履歴から登録したい電話番号を選択する。

電話帳：

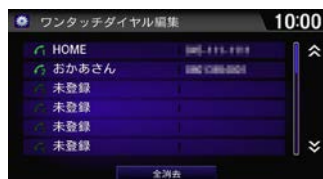
電話帳から登録したい電話番号を選択する。

◆ MEMO

- ワンタッチダイヤルの最大登録件数は携帯電話1台につき20件です。
- 登録済みのワンタッチダイヤルを選択すると、選択したワンタッチダイヤルの編集、消去ができます。→ P.119

ワンタッチダイヤルを編集する

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定**
- 2 **電話設定** ▶ **ワンタッチダイヤル編集**
- 3 編集したいワンタッチダイヤルを選択



全消去 :
すべてのワンタッチダイヤルを消去する。

4 **詳細情報**

消去 :
選択したワンタッチダイヤルを消去する。

5 **各項目を編集**

名称または電話番号をタッチし、編集してください。

6 **設定完了**

電話を設定する

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定** ▶ **電話設定**
- 2 各項目を設定



Bluetooth機器リスト :
Bluetooth対応機器のリストを表示する。
→ P.116 「別の電話機を選択する」、
→ P.117 「登録した電話を消去する」

ワンタッチダイヤル編集 :
ワンタッチダイヤルを登録、編集、消去する。→ P.118

着信音 :
電話着信音を設定する。
(初期値 : 携帯電話音)
・「固定音」 :
本機からの着信音を使用する。
・「携帯電話音」 :
携帯電話で設定している着信音を使用する。

電話帳/履歴同期 :
電話接続時、携帯電話の電話帳・発信着信履歴を同期する／しないを設定する。
→ P.118

初期値にする :
電話の設定を初期値に戻す。

3 **設定完了**

◆ MEMO

- 電話メニューからも操作できます。
VOL/PUSH/SEL を押す ▶ **電話** ▶ **[電]** ▶ **設定** の順にタッチしてください。
- 着信音** で「携帯電話音」を選択した場合でも、携帯電話の機種によって対応していない場合があります。その場合は本機からの着信音を使用します。

電話をかける

直接電話番号を入力する以外に、ワンタッチダイヤル、リダイヤル、履歴、電話帳を使って電話をかけることができます。

ワンタッチダイヤルからかける

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **電話** ▶ **ワンタッチダイヤル**

- 2 電話をかける相手を選択



- MEMO —
- ワンタッチダイヤルは走行中も発信できます。
 - 電話メニューからも操作できます。
VOL/PUSH/SEL を押す ▶ **電話** ▶ **電話帳** ▶ **ワンタッチダイヤル** の順にタッチします。

リダイヤルする

最後に発信した相手に電話をかけます。

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **電話**
- 2 **電話帳** ▶ **リダイヤル**

- MEMO —
- 非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。

履歴からかける

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **電話** ▶ **発信着信履歴**

- 2 電話をかける相手を選択



- MEMO —
- 電話メニューからも操作できます。
VOL/PUSH/SEL を押す ▶ **電話** ▶ **電話帳** ▶ **発信着信履歴** の順にタッチしてください。
 - 電話番号の左側に以下のアイコンが表示されます。
 - （発信）
 - （着信）
 - （不在着信）
 - 発信着信履歴は走行中も発信できます。
 - 非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。
 - 発信着信履歴は、携帯電話の接続が完了すると、自動的に読み込まれます。→ P.118
 - 発着着信および不在着信の履歴は、本機に記録された最新の20件ずつが表示されます。
 - 電話帳に登録されている電話番号の場合、登録している名称が表示されます。

電話帳からかける

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **電話** ▶  ▶ **電話帳**

- 2 電話をかける相手を選択



検索：

電話帳に登録されている名前を入力して検索する。

— MEMO —

- 電話帳は、携帯電話の接続が完了すると、自動的に読み込まれます。→ P.118
- 電話番号ごとに、以下の種類のアイコンが3つまで表示されます。

-  (電話)
-  (FAX)
-  (家)
-  (車)
-  (携帯電話)
-  (その他)
-  (会社)
-  (声)
-  (ポケットベル)

- 電話帳は、50音順（読みがな）でリスト表示されます。携帯電話での表示順とは異なる場合がありますので、発信の際は電話番号をご確認ください。

電話番号を入れてかける

注意

- 走行中は、電話番号を入力して電話をかけることはできません。必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **電話** ▶  ▶ **番号入力発信**

- 2 電話番号を入力



- 3 **発信**

入力した電話番号で発信され、電話がかかります。

発信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、発信日時が発信履歴として保存されます。同一電話番号の場合、最新の履歴のみが表示されます。

— MEMO —

- 携帯電話の機種によっては、ダイヤル発信中に電話を切った場合、すぐに再発信できないことがあります。しばらく経ってから、再度ダイヤル発信を行ってください。

困ったときの連絡先

ロードサービス

ドライブ中に不意のトラブルにあったときなど、ロードサービスに電話をかけて必要な処置を聞いたり手配を頼んだりできます。

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶

ロードサービス

2 **接続する**



ロードサービスに電話がかかります。オペレーターとお話ください。

◆ MEMO

- ロードサービスは有料サービスです。ご利用には、Honda指定販売店での申し込みと本機の設定が必要です。

詳しくは、Honda指定販売店にお問い合わせいただくか、インターナビのホームページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/internavi/>

- 電話メニューからも操作できます。

VOL/PUSH/SEL を押す ▶ **電話** ▶ ▶ **ロードサービス** の順にタッチします。

- 携帯電話が接続されていない場合には、画面にロードサービスの電話番号と所在地マップコードを表示します。お近くの電話からロードサービスに電話をかけ、マップコードをお伝えください。



電話機で通話：

ハンズフリー通話から携帯電話での通話に切り替えます。

マイクミュート：

こちらからの音声を消し、相手に聞こえない状態にします。

マップコード読み上げ：

通話中にタッチすると、現在のマップコードを読み上げて自車位置をロードサービスセンターに伝えます。

緊急連絡先

緊急連絡先として登録されているHonda指定販売店「Myディーラー」や保険会社、ロードサービスに電話をかけることができます。

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **電話** ▶

▶ **緊急連絡先**

2 1～5の発信No.を選択



選択した緊急連絡先に電話がかかります。

◆ MEMO

- 発信No.の連絡先は、以下の通りです。

- Myディーラー
- Myディーラーの担当者
- 任意保険会社
- 任意保険会社の担当者
- ロードサービス

連絡先情報がないボタンは、選択できません。

- 任意保険、ロードサービスは、あらかじめ本機に登録しておく必要があります。パーソナル・ホームページ、またはインターナビ・リンクアプリから入力してください。

電話を受ける

⚠ 注意

- 走行中に電話を受けるときは、必ず周りの安全を十分に確認してください。

1 電話がかかってきたら **通話** または

着信拒否：
電話に応答しない。

着信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、着信日時が着信履歴として保存されます。

2 通話を終了する場合は **終了** または

電話機で通話：
ハンズフリー通話から携帯電話での通話に切り替える。

マイクミュート：
こちらからの音声を消し、相手に聞こえない状態にする。

番号入力：
自動音声案内などで1桁ずつ番号を送信する。

— MEMO —

- 電話がかかってくると着信音が鳴り、着信中画面を表示します。
ただしBluetooth接続でデータ通信中は、電話は受けられません。
- 他の機能を使用中に着信があった場合、自動的に着信画面が割り込み表示されます。
- 割込通話サービスをご利用の場合、通話中に着信があると、「第2着信がかかっています」というメッセージが画面に表示されます。通話を切り替えるには、**通話切替** をタッチするか、 を押します。もう一度 **通話切替** をタッチするか、 を押すと、元の通話に切り替わります。Bluetooth対応の携帯電話の場合は、割込通話が使用できないことがあります。
- **[VOL/PUSH/SEL]** を回したり、オーディオリモートコントロールスイッチの **[+]** / **[-]** を押して受話音量を調整できます。
- 電話帳に登録されている電話からの着信には、登録されている名称が表示されます。
- 発信者番号通知サービスの利用状況によって、かけてきた相手の電話番号や名前は表示されない場合があります。
- 携帯電話の機種によっては、通話中に別の着信があった場合は、自動的に着信を拒否します。その際の着信履歴は保存されません。
- 通話中に車が携帯電話のサービス圏外（電波が届かないところ）に移動したときは回線が切れます。
- 携帯電話が待ち受け状態でないと、発信着信ができない場合があります。

その他の機能

本機内のアプリケーションやウィジェットを使う

本機内にインストールされているアプリケーションやウィジェットを使います。

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ << ▶



2 使用するアプリケーションやウィジェットを選択



ダウンロード：

ウェブブラウザからダウンロードしたファイルを開く。

ブラウザ：

ウェブブラウザを表示する。

— ◆ MEMO —

- あらかじめWi-Fiデバイスをテザリングしておく必要があります。→ P.125

検索：

本機およびウェブブラウザ上を検索する。

設定：

Androidの設定メニューを表示する。

電卓：

電卓を表示する。

Install USB：

Hondaから認証されたアプリケーションを本機にインストールする。

— ◆ MEMO —

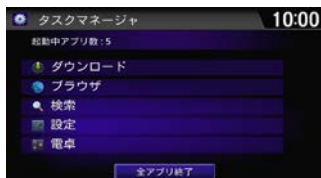
- よく使うアプリケーションやウィジェットはHOME画面に追加できます。→ P.44
- インストールしたアプリケーションやブラウザで曲やビデオを再生する場合、オーディオソースが **AUDIO Apps** に切り替わります。
- 再生できるアプリケーションやブラウザがある場合、ソースリストに **AUDIO Apps** が表示されます。→ P.32
- プリインストールアプリケーションが正常に起動しない場合は、**初期化設定** で本機をリセットしてください。それでも正常に起動しない場合は、Honda指定販売店にお問い合わせください。→ P.43
- ブラウザが使用中に急にシャットダウンした場合、ブラウザのスタートアップ画面に戻ります。
- インストールしたアプリケーションを削除するには、**VOL/PUSH/SEL** を押して、**設定** ▶ **システム設定** ▶ **その他** ▶ **詳細情報** ▶ **アプリ** の順にタッチし、削除するアプリケーションを選択してください。

アプリケーションを終了する

本機のバックグラウンドで動作している特定のアプリケーションを終了することができます。

1 [VOL/PUSH/SEL] を長押し

タスクマネージャ画面が表示されます。



2 終了したいアプリケーションを選択

— MEMO —

- 本機のすべてのアプリケーションを終了させる場合は、**全アプリ終了** ▶ **はい** をタッチしてください。

3 終了



選択したアプリケーションを終了し、タスクマネージャ画面に戻ります。

— MEMO —

- 使用したアプリケーションをバックグラウンドで開いたままにしておくと、次回使用時に正常に動作しなくなることがあります。その場合は、使用していないアプリケーションを終了させてください。

Wi-Fi接続の設定をする

お使いのWi-Fiデバイスをテザリングする場合の設定を行います。Wi-Fiデバイスをテザリングすると、本機でウェブブラウザを開覧できます。

1 [VOL/PUSH/SEL] を押す ▶ 設定

2 ワイヤレス設定 ▶ Wi-Fi

3 設定したい項目を選択



Wi-Fi電源：

Wi-Fi接続のON/OFFを切り替える。
(初期値：ON)

Wi-Fiネットワークリスト：

Wi-Fi接続可能な機器をスキャンして、リストを表示する。

Wi-Fi情報：

本機のMACアドレス、お使いのWi-Fiデバイスから割り当てられたIPアドレスを表示する。

初期値にする：

BluetoothおよびWi-Fiの設定を初期値に戻す。

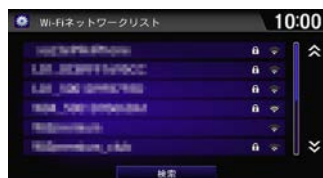
4 設定完了

— お知らせ —

- スマートフォンでWi-Fi接続を使用する場合、テザリング契約が必要です。詳しくは、ご契約の通信事業者にご確認ください。
- テザリング機能の設定方法について詳しくは、お使いのWi-Fiデバイスの取扱説明書をご覧ください。

Wi-Fiデバイスを登録する

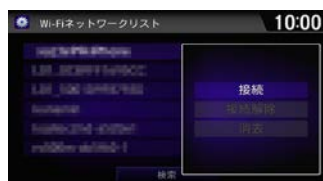
- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定**
- 2 **ワイヤレス設定** ▶ **Wi-Fi**
- 3 **Wi-Fiネットワークリスト**
- 4 接続するWi-FiデバイスのWi-Fiテザリング機能をONにする
- 5 接続するデバイスを選択



MEMO

- 接続可能なWi-Fiデバイスが表示されないときは **検索** をタッチし、再度検索を行ってください。

6 接続



お知らせ

- すでに6台まで登録されている場合は、ポップアップが表示されます。Wi-Fiデバイス情報を消去してください。→ [P.126](#)

MEMO

- Wi-Fiデバイスにセキュリティ設定がかかっている場合、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力して **完了** をタッチしてください。

Wi-Fi接続が完了します。

お知らせ

- Wi-Fiテザリング機能を使用する際は、「Wi-Fi電源」がONであることを確認してください。

Wi-Fiデバイスの接続を解除する

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定**
- 2 **ワイヤレス設定** ▶ **Wi-Fi**
- 3 **Wi-Fiネットワークリスト**
- 4 接続を解除したいデバイスを選択
- 5 **接続解除**
- 6 **解除する**

登録したWi-Fiデバイスを消去する

登録済みのWi-Fiデバイスの情報を消去します。

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定**
- 2 **ワイヤレス設定** ▶ **Wi-Fi**
- 3 **Wi-Fiネットワークリスト**
- 4 消去したいデバイスを選択
- 5 **消去**
- 6 **消去する**

燃費情報

現在の燃費状況や過去の履歴を確認できます。

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **情報**

2  ▶ **燃費情報**

3 設定したい項目を選択

ワンドライブ画面



TRIP A画面



(ワンドライブの場合)

平均燃費：

車のエンジンをかけてから現在までの平均燃費（「今回」）、および前回車のエンジンをかけてから切ったときまでの平均燃費（「前回」）が確認できます。

(TRIP Aの場合)

今回：

現在の「TRIP A」の総走行距離と総平均燃費が確認できます。

1回前 / 2回前 / 3回前：

「TRIP A」をリセットする毎の履歴を過去3回まで確認できます。

履歴全消去：

過去の燃費履歴をすべて消去する。

お車を譲渡される際などは、燃費履歴はすべて消去してください。

— MEMO —

- 「航続可能距離」では、残りの燃料で走行できる距離の目安が確認できます。
- 「TRIP A」をリセットするたびに、履歴として保存されます。リセット方法については、車両の取扱説明書をご覧ください。

Gメーター

Gメーター画面に切り替えると、現在の車両の情報を視覚的に表示し、確認できます。

1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶

Gメーター

Gメーター画面が表示されます。

Gメーター G点軌跡ON/OFFキー



水温表示

ブレーキ圧表示 アクセル開度表示

Gメーター：

車両にかかっている力の向きを表示します。

ブレーキ圧表示：

ブレーキペダルの踏み具合に連動して、目盛りが増減します。

水温表示：

冷却水の温度に連動して、目盛りが増減します。

アクセル開度表示：

アクセルペダルの踏み具合に連動して、目盛りが増減します。

G点軌跡ON/OFFキー：

タッチすると、G点軌跡の表示／非表示が切り替えられます。

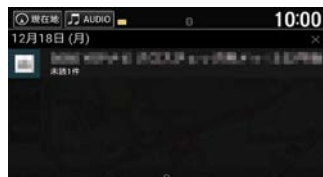
— MEMO —

-  を押してGメーター画面に切り替えることもできます。

お知らせメッセージ

「Hondaからのお知らせ」など、カーライフに役立つ情報をタイムリーに確認できます。未読のメッセージがあるときは、画面上部にメッセージアイコンが表示されます。

1 画面上部を下方方向にドラッグ リスト画面が表示されます。



— MEMO —

- 各メッセージには以下のアイコンが表示されます。
 - ：未読で優先度の高いメッセージ
 - ：未読のメッセージ
 - アイコンなし：既読のメッセージ
- メッセージのリスト画面では、以下の項目が選択できます。
 - 未読のみ表示**：未読メッセージのみを表示します。
 - 未読読み上げ**：未読メッセージを音声で読み上げます。

2 確認したいメッセージを選択 選択したメッセージの本文が表示されます。

— MEMO —

- リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。
- 走行中は安全のため操作できません。
- 既読のメッセージを確認するときは、**VOL/PUSH/SEL** を押し、**internavi LINC** ▶ **メッセージセンター** の順にタッチします。

internaviサービス更新

Hondaから提供されるinternaviのサービスは更新されることがあります。internaviサービスに更新がある場合は、画面上部に更新アイコンが表示されます。

1 画面上部を下方方向にドラッグ リスト画面が表示されます。

更新アイコン



2 internaviサービスを更新できます

3 更新



4 確認

ダウンロード完了後、次回パワーモードをONモードにしたときにinternavi LINCが更新されます。

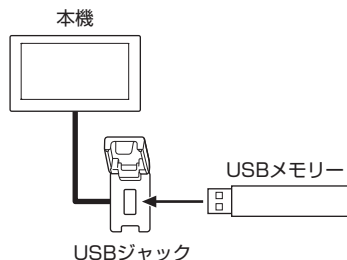
— MEMO —

- リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。
- 走行中は安全のため操作できません。

データ管理

USBメモリーを接続する

1 USBジャックにUSBメモリーを接続する



MEMO

- USBメモリーをUSBジャックに接続すると、以下のことが行えます。
 - 時計画面の壁紙用画像の読み込み、保存
→ P.40
 - 音楽、ビデオファイルの再生
→ P.107 「USBメモリーの音楽を聴く」、
→ P.102 「ビデオファイルを見る」
- USB接続の詳細については「USBメモリーの音楽を聴く」をご確認ください。→ P.107

本機・USBメモリーのデータを管理する

1 [VOL/PUSH/SEL] を押す ▶ 情報

2 [≡] ▶ データ管理

3 目的の項目を選択



バージョン情報：

デバイス番号、および車台番号を表示する。

USBメモリー情報：

USBメモリー接続時、USBメモリーの使用容量と空き容量をグラフで表示する。

リアカメラシステム

セレクトレバーを [R] にすると、画面に後方の映像が表示されます。また、バンパーの終端とガイド線も表示されます。

警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

注意

- リアカメラが映し出す範囲には限界があります。また、リアカメラの画面上に表示されるガイドおよび映像は、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。（ガイドは直線となります。）
- ガイドを表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせたガイドの調整を行ってください。
- リアカメラの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整やガイド表示の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

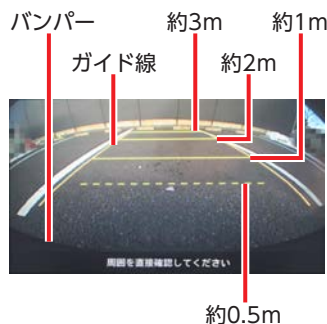
リアカメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは、車両のバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた画像です。
- 夜間、または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- カメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。
- カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませたやわらかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーに傷が付くことがあります。

リアカメラの映像を表示する

1 セレクトレバーを **[R]** にする

後方の映像が表示されます。また、バンパーの終端とガイド線も表示されます。



— MEMO —

- リアカメラ映像表示中は、操作できるボタンが以下に限定されます。
[VOL/PUSH/SEL] (回す操作のみ)、**[E]**
- セレクトレバーを **[R]** にしているときは、ナビゲーションの操作はできません。
- 画面調整は、リアカメラの画像のみに適用されます。
- ガイド表示を非表示にすると、再び表示に設定するまで非表示のままとなります。

リアカメラを設定する

1 リアカメラ映像表示中に **[E]**

2 目的の項目を選択

[目安ガイド線表示] :

目安ガイド線を表示する／しないを選択する。(初期値：する)

[予測ガイド線表示] :

予測ガイド線を表示する／しないを選択する。(初期値：する)

[画面調整] :

リアワイドカメラの画面や色を調整する。

- 「画面」:
明るさ、コントラスト、黒の濃さを調整します。
- 「色調整」:
色の濃さ、色合いを調整します。

— MEMO —

- [目安ガイド線表示]**、**[予測ガイド線表示]** は設定メニューからも操作できます。
[VOL/PUSH/SEL]を押す▶ **設定** ▶ **カメラ設定** ▶ **リアカメラ** の順にタッチします。

画面を調整する

1 リアカメラ映像表示中に **[E]** ▶ **画面調整**

2 **画面** または **色調整**

3 各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** を選択



初期値にする :

画面調整を初期値に戻す。

4 **設定完了**

— MEMO —

- 画像調整は、セレクトレバーを **[R]** にしているときのみ操作できます。

困ったときは

困ったときは

ナビゲーション

症 状	対 処 法
バッテリーを交換後、現在地が東京になり、時刻もずれた。	GPSが現在位置を測位するまで、しばらくお待ちください。バッテリーからの電源がしばらく供給されない場合、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし、GPS衛星からの電波を受信して測位が完了すると、正しい現在地、日時を示します。 しばらく待っても改善されない場合は、お近くのHonda指定販売店にご相談ください。
現在地がよくずれる。	GPSアンテナ（インストルメントパネルの内部にあります）周辺に金属製の物が置かれている可能性があります。金属製のトレイ、小銭、携帯電話などが置かれていないか確認してください。→ P.8
地図にマークがたくさん表示されているので、減らしたい。	不要な施設マークを表示しないように設定して、見たいマークだけ表示させることができます。 HOME画面で 現在地 をタッチした後、  を押し、 ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 地図 ▶ 施設マーク表示 ▶ の順にタッチして表示しないマークの分類を選択し、 しない をタッチします。→ P.57
画面が表示されない。	- 画面表示が消えています。VOL/PUSH/SEL、または  を押してください。 - 車内の温度が上がリ、液晶画面が高温になっています。車内の温度が下がれば自動的に復帰します。
車の車幅灯をONにしても夜画面に切り替わらない。	イルミネーションスイッチをOFFにしてください。イルミネーションスイッチの操作については車両本体の取扱説明書をご覧ください。
映像が暗い。	日没時刻が過ぎています。夜間でも見やすいように、日没時刻になると、映像が自動的に暗い配色になるよう設計されています。（「地図色設定」で 時間連動 を選択している場合） → P.35
自車位置の誤差が大きくなった。	TVの56chを受信しています。TVのチャンネルを変えるか、TVをOFFにしてください。
インターナビ・ルートで元の道に戻れない。	インターナビ・ルートは最新情報に基づきルート案内をしているため、地図が存在しない場所でルート消去、ルート外れが発生した場合、元のインターナビ・ルートに戻れないことがあります。

症 状	対 処 法
「internaviサービスを更新できます」と表示された。	最新のinternavi LINCに更新することができます。更新の操作を行うことでこの通知は表示されなくなります。 1. 画面上部を下方方向にドラッグする。 2. internavi サービスを更新できます ▶ 更新 ▶ 確認 この操作の後、次回パワーモードをONモードにしたときにinternavi LINCが更新されます。

交通情報

症 状	対 処 法
地図上にVICS情報が表示されない。	・VICSサービスのエリア外または対象外の道路を走行しています。VICSのサービスエリア外、およびVICS情報対象外の道路では、VICS情報は受信・表示されません。 ・未提供の情報がありません。受信状況により提供される情報がすべてそろわない場合があります。 ・地図データベースが古い可能性があります。新設道路の情報は、地図データが古いと表示されません。 ・サーバーと接続できていません。インターナビのVICS情報は、リンクアップフリーを接続、設定して受信してください。→ P.41 「時計／情報設定」 ・「VICS表示設定」の「渋滞線表示」、「混雑線表示」、「順調線表示」などで しない が選択されています。地図画面で [E] を押し、ナビ設定 ▶ VICS設定 ▶ VICS表示設定 の順にタッチして、「渋滞線表示」、「混雑線表示」、「順調線表示」などの設定を する にしてください。→ P.39 ・地図表示が1kmスケール表示より広域になっています。VICS情報は、1kmスケール以下でないと表示されません。地図表示を10m～1kmスケール表示にしてください。
FM多重情報が表示されない。	電波が届かない場所にいるか、地下や建物脇など受信状態の悪い場所にいます。 受信状態によっては情報を表示できない場合があります。
VICS情報の受信時刻が表示されない。	FM多重放送が受信できていません。Honda指定販売店にご連絡ください。
急にVICSが受信できなくなった。	
ときどきVICSが受信できない。	一時的なアンテナなどの断線、あるいは一時的にFM多重放送が受信しにくい地域に入った可能性があります。再現性を確認し、問題を特定する必要があります。 発生した詳細な場所、状況、発生頻度などできるだけ詳しい状況をHonda指定販売店にご連絡ください。
渋滞情報が点滅になる。	「VICS表示設定」の「渋滞線表示」で 点滅 が選択されています。地図画面で [E] を押し、ナビ設定 ▶ VICS設定 ▶ VICS表示設定 の順にタッチして、「渋滞線表示」の設定を確認してください。→ P.39

ルート案内

症 状	対 処 法
地図の縮尺が、25mから50mに自動で切り替わってしまった。	安全上の配慮から、市街地図表示時は地図の縮尺を広域にする仕様になっています。 走行速度が時速約85kmになると、地図は50mスケールの道路地図になり、時速約75km以下になると元の縮尺に戻ります。
走行軌跡が表示されない。	走行軌跡を表示しない設定になっています。地図画面で  を押し、 ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 地図 の順にタッチして、「走行軌跡表示」で する を選択してください。 → P.35
案内音声は何度も流れる。	現在地 をタッチすると再音声案内がされるため案内が発話されます。地図画面内で現在地へ戻る場合は  でも操作できます。

携帯電話

症 状	対 処 法
ハンズフリーに対応している携帯電話が知りたい。	インターナビ・ホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。 URL : http://www.premium-club.jp/connectivity/search_select/
Bluetoothで接続できない。	設定方法が間違っている可能性があります。以下の2つの手順をお試しください。 ＜再接続する＞ 1. 携帯電話の電源を入れ直す。 2. 携帯電話の取扱説明書を参考に、Bluetoothで接続する操作を行う。→ P.115 ＜登録内容を消去する＞ 1. 携帯電話側の登録内容、および本機に登録されている携帯電話を消去する。 2. Bluetoothで接続する操作を行う。 → P.117 「登録した電話を消去する」、 → P.115 「Bluetoothで接続する」
Bluetoothの設定方法がわからない。	インターナビ・ホームページの「車種別の使い方」で、機種ごとの設定手順をPDFデータで提供しております。 ホームページURL : http://www.honda.co.jp/internavi/
インターナビ・プレミアムクラブのパーソナル・ホームページログイン用暗証番号を忘れてしまった。	インターナビ情報センター サポートデスクにご連絡の上、再発行の手続きをお取りください。 電話番号 : 0120-738147 (会員専用) メールアドレス : member@premium-club.jp 営業時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (ゴールデンウィーク/夏期/年末年始休業を除く)

症 状	対 処 法
通信費はどのくらいかかる？	インターネット交通情報の受信には、1回あたり150～200パケット程度の通信費がかかります。 車両付属の通信機器（リンクアップフリー）を利用した場合の通信費は無料となりますが、その他の通信機器を利用した場合の通信費はお客様のご負担となります。 お客様と携帯電話会社との契約プランにより異なります。
回線接続できない。	• 携帯電話が接続状態になっていません。Bluetooth接続対象に選択されている携帯電話を確認してください。 → P.116 • 接続しようとしている携帯電話と、Bluetooth接続対象に選択されている携帯電話が異なっています。 正しい携帯電話を選択してください。→ P.116 • インターネットプロバイダのユーザー IDまたはパスワードが正しいことを確認してください。→ P.41 • 携帯電話に対応した接続先が正しく設定されていることを確認してください。→ P.114「携帯電話を使う」 • 携帯電話の電波状態が良くない場所、または圏外にいます。 再度操作しても接続できない場合は、電波状態が良い場所に移動してください。 • 回線が混み合っています。しばらくしてから、再度操作してください。 • キャッシュにデータが残っていると、回線接続不要と判断して接続されません。キャッシュに残っているデータを削除してください。
通信中に回線が切れてしまった。	• 携帯電話の電波状態が良くない場所、または圏外にいます。 再度操作しても接続できない場合は、電波状態が良い場所に移動してください。 • インターネット上の回線やサーバーの負荷が高くなっているため、データを受信できません。しばらくしてから、再度操作してください。 • 何も操作をしていない場合には、回線交換方式では3分、パケット方式では10分で自動切断する仕組みになっています。

リンクアップフリー／通信環境について

症 状	対 処 法
リンクアップフリーの通信可能エリアは？	リンクアップフリーはソフトバンクモバイル株式会社の通信網を利用しているため、通信がご利用可能な地域は、ソフトバンクモバイル株式会社の通信可能エリアとなります。通信可能エリアについては、ソフトバンクモバイル株式会社のホームページをご覧ください。 ソフトバンクモバイル株式会社ホームページ： http://www.softbank.jp/mobile/network/area/map/
車検時に更新手続きを行わないとどうなりますか？	車検時に更新手続きを行わずに一定期間が経過しますと、通信は行えなくなります。
Honda販売店以外で車検を受けたため、更新手続きを行っていません。通信ができなくなってしまったのですが、リンクアップフリーはもう利用できないのですか？	利用できます。ただし、Honda販売店で更新手続きを行っていただく必要があります。更新手続きの際は別途更新手数料がかかります。詳しくはHonda販売店までお問い合わせください。
中古車を購入したのですが、リンクアップフリーは利用できますか？	リンクアップフリーの通信機器が装備されていれば、利用できます。
通信ができなくなってしまいました。何を確認すればいいですか？	以下の内容をご確認ください。 ・専用通信機器は正しく車両に接続されていますか？ → P.85 ・電波の届きにくい場所にいらっしゃいませんか？ 通信可能エリア内であっても、建物の影や地形により、電波が届きにくくなる場所があります。場所を移動してから、再度通信してみてください。 ・専用通信機器の表示ランプが安定して点灯していることを確認してください。→ P.85
通信が安定せずに、すぐ切れてしまうのですが。	走行中は電波状態が刻々と変化するため、通信が不安定になる場合があります。 専用通信機器の表示ランプが安定して点灯していることを確認してください。同ランプが点滅している場合は電波の届きにくい場所である可能性がありますので、安定して点灯する場所に移動してください。→ P.85
高速道路走行中でも使えますか？	ご利用いただけます。ただし、高速道路沿線が通信可能エリア外の場合、通信が途切れることがあります。
専用通信機器で電話をかけることはできますか？	本通信機器では音声通話を行うことはできません。
他のカーナビやパソコンでも使えますか？	本通信機器は、リンクアップフリー対象車両専用です。他のカーナビやパソコンなどではご利用いただけません。
iPodやUSBメモリーの対応について教えてください。	iPodやUSBメモリーの対応については、車両の「オーナーズマニュアル」をご覧ください。

オーディオ／ビジュアル

症 状	対 処 法
地上デジタル放送を見たい。	地上デジタル放送の12セグ放送およびワンセグ放送に対応しています。 アナログ放送には対応しておりません。
地上デジタル放送が受信できない。	- 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にいます。受信状況のよい場所へ移動してください。 - また、「12セグ/ワンセグ切替」を「12セグ固定」にしている場合は、設定を変えることで受信できる場合もあります。 → P.101 - 放送局が休止しています。放送局が開始されるまで待つか、他のチャンネルを選局してください。
ワンセグ放送で映像表示サイズが小さい。	表示サイズが「中」になっています。表示サイズを「拡大」にしてください。→ P.101
受信中のチャンネルの番組表を表示しない。	- 番組表の受信中です。番組表が受信されるまで、しばらくお待ちください。 - 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にいます。受信状況のよい場所へ移動してください。
番組表で受信中以外のチャンネルが選局できない。	- 放送局がプリセットされていません。番組表では受信中のチャンネルおよびプリセットされているチャンネルの番組を表示します。見たい放送局を受信するか、プリセットしてから番組表を表示してください。 - 番組表の受信が完了していません。見たいチャンネルに切り替えて、しばらくお待ちください。
d(データ放送) をタッチしても、データ放送を表示しない。	- データ放送の受信が完了していません。しばらく待ってから再度「d(データ放送)」をタッチしてください。 - ワンセグ放送を受信しています。ワンセグ放送受信中は、データ放送は表示できません。12セグ放送を受信中に「d(データ放送)」をタッチしてください。
字幕や文字スーパーを表示しない。	「字幕」をタッチして字幕表示に切り替えてください。 → P.101 - 字幕や文字スーパーのない番組です。字幕や文字スーパーのある番組に変えてください。字幕のある番組では、画面に「字幕有」を示すアイコンが表示されます。 - ワンセグ放送を受信しています。ワンセグ放送受信中は、字幕および文字スーパーの表示はできません。
番組内容が変更される。	ワンセグと12セグで番組内容が異なる放送を受信しています。「12セグ/ワンセグ切替」を「ワンセグ固定」または「12セグ固定」に設定してください。→ P.101
音や映像がとびとびになる。	走行中は振動でデータを正確に読み取れないことがあり、また画面の表示切り替えが遅くなることがあります。
映像が見えない。	- 走行中は、映像を見ることはできません。音声のみでお楽しみください。 - ナビゲーションの画面になっています。HOME画面で「オーディオ」をタッチして、画面を切り替えてください。

症 状	対 処 法
iPodやiPhoneが再生できない。	- 古い世代のiPodやiPhoneを接続しています。iPodやiPhoneの世代を確認してください。→ P.105 - iPodやiPhoneに曲が収録されていません。iPodやiPhoneに曲を収録してください。 - iPodやiPhoneのソフトウェアバージョンが正しくありません。最新のファームウェアをお使いください。 - iPodやiPhone本体が操作できない状態になっています。iPodやiPhoneの取扱説明書を確認して、iPodやiPhone本体をリセットしてください。
USBメモリーが再生できない。	- 認識できない未対応フォーマットのUSBメモリーが接続されています。USBメモリーの対応フォーマットを確認してください。 - USBメモリーに再生可能な音楽ファイルが記録されていません。USBメモリーに再生可能な音楽ファイルを記録してください。→ P.154 - オーディオ・ビジュアル用のUSB接続ジャックにUSBメモリーを接続してもファイルが再生できない場合は、インターナビUSBコードにリンクアップフリー専用通信機器以外のUSBメモリーなどが接続されていないか確認してください。→ P.85
MP3ファイル／WMAファイルが再生できない。	- 拡張子が付いていません。MP3ファイルには拡張子「.mp3」、WMAファイルには拡張子「.wma」を付けてください。 - 未対応のビットレートで記録されています。対応ビットレートを確認してください。
AACファイルが再生できない。	- 拡張子が付いていません。AACファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。 - 未対応のビットレートで記録されています。対応ビットレートを確認してください。 - iTunesでエンコードされたファイルではありません。iTunesでエンコードされたファイルをご使用ください。 - iTunes以外でタイトル情報が編集されています。タイトル情報の編集はiTunesで行ってください。
MP3ファイル／WMAファイル／AACファイル再生中に大きな雑音が出る。 MP3ファイル／WMAファイル／AACファイル再生中に音が出なくなる。	拡張子が間違っています。正しい拡張子を付けてください。
聴きたいMP3ファイル／WMAファイルが見つからない。	拡張子が付いていません。MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」を付けてください。
聴きたいAACファイルが見つからない。	- 拡張子が付いていません。AACファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。 - iTunesMusicStoreで購入した音楽ファイルがあります。iTunesMusicStoreで購入した音楽ファイルは、USBメモリーに記録しても表示・再生できませんので使用しないでください。

症 状	対 処 法
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	フォルダ名やファイル名によっては文字化けすることがあります。フォルダ名やファイル名を変更してください。
iPodやiPhone接続時、iPodやiPhoneの操作ができない。	iOS6.1より前のバージョンの場合、iPodやiPhone本体をUSBジャックに接続すると、iPodやiPhone側からの操作はできなくなることがあります。本機の操作パネルで操作してください。
「SHUFFLE ALL SONGS」、または「SHUFFLE ALBUMS」再生中にPodcastが表示されなくなる。	iTunes側で、Podcastに「シャッフル時にスキップ」が設定されています。(通常Podcastは、自動的にiTunes側で「シャッフル時にスキップ」に設定されています。) Podcast再生時は、 SHUFFLE ALL SONGS 、または SHUFFLE ALBUMS を解除してください。または、iTunesで「シャッフル時にスキップ」のチェックを外してください。
iPodやiPhone本体をUSBジャックから外すと、iPodやiPhoneの「設定」→「リピート」が「すべて」になってしまう。	iPodやiPhone本体をUSBジャックに接続すると、iPodやiPhoneの設定が変更されます。iPodやiPhone本体をUSBジャックから取り外した後、必要に応じて設定を元に戻してください。
「Playlists」内に何も表示されない。	iPodやiPhone本体のプレイリストに何も収録されていないか、空のプレイリストがあります。必要に応じて、iPodやiPhone本体にプレイリストを収録してください。

リアカメラシステム

症 状	対 処 法
カメラの画像が見えにくい。	・夜間や雨の日、暗い場所やカメラが高温になっている場合、太陽光などの強い光がカメラに直接差し込んでいる場合などはカメラの画像が見えにくくなることがあります。目視やミラーで直接確認してください。 ・カメラのレンズが汚れている、またはレンズに水滴や虫などが付いています。水や中性洗剤、ガラスクリーナーなどで汚れを拭き取ってください。(レンズ損傷の原因となるので、ベンジンやシンナー、クレンザーなどの磨き粉類は絶対に使わないでください。)

エラーメッセージ

ナビゲーション

メッセージ	原因	処置
サーバの接続に失敗しました。 サーバとの通信に異常が発生しました。 インターナビサービスはしばらく利用できません。	サーバー側の異常を検出した。	しばらく経ってから、再接続してください。
internaviルートを取得できませんでした。	フェリーを利用するルートを計算した。	フェリーを利用しない目的地を設定してください。
	リンクアップフリーが圏外である。	リンクアップフリーが圏外でないエリアで探索を実行してください。
	ルートが長すぎる。	短いルートを設定してください。
ルート探索できませんでした。 目的地を設定し直してください。	目的地または経由地の近くに計算可能な道路がない。	目的地または経由地の位置を変更してください。
地図データにエラーが見つかりました。 お近くの販売店までお問い合わせ願います。	地図データの入っているストレージを読み込めない。	お近くのHonda指定販売店にご相談ください。
	地図データのデータが壊れている。	
ナビの動作に必要な空き容量が不足しています。 ナビが正常に動作しない可能性があります。	システムのストレージ容量に空きがない。	本機の初期化を実行してください。 → P.43 それでも復帰しない場合は、お近くのHonda指定販売店にご相談ください。

困ったときは

通信

メッセージ	原因	処置
接続できませんでした 通信機器または通信設定をご確認ください	通信状態によりサーバーと通信できない。もしくは、internavi通信設定の接続先に誤りがある。	しばらく経ってから再操作してください。 改善しない場合は、接続設定を確認してください。
回線接続が行われておりません 通信機器または通信設定をご確認ください	サーバーとの接続認証に失敗した。もしくは、internavi通信設定の接続先に誤りがある。	接続設定を確認してください。 → P.41
コンテンツの取得に失敗しました	サーバーからデータを受信できなかった。	しばらく経ってから再接続してください。
認証に失敗しました	サーバーとの接続認証に失敗した。	お近くのHonda指定販売店にご相談ください。

インターナビ

メッセージ	原因	処置
ルートを取得できない為、 〇〇ルートで案内します。	フェリーを利用するルート を計算した。	恐れ入りますが、代替ルート を参考に運転するか、他の探 索条件をご利用ください。 頻繁にこのエラーが表示さ れる場合は、Honda販売店 またはインターナビ情報セン ターサポートデスクへお問 い合わせください。
	リンクアップフリーが圏外 にある。	
	ルートが長すぎる。	

センターディスプレイ

メッセージ	原因	処置
液晶パネルの熱保護の為、 ディスプレイの電源をOFFし ます 車内の温度が下がれば画面は 自動的に復帰します	センターディスプレイ本体の 内部温度が高い。	メッセージ表示時に OK を タッチ、または30秒経過で ディスプレイ表示がOFFにな ります。内部温度が正常に 戻るまでお待ちください。

テレビ

メッセージ	原因	処置
信号が受信できません	電波が届かない。	受信状況のよい場所へ移動 してください。
	周波数再配置（リパッキング） が実施された可能性がある。	再スキャンしてください。→ P.111
受信中です	電波が弱い、または届かない 場合は長期間表示される。	受信状況のよい場所へ移動 してください。
B-CASカード温度異常のため 動作できません	地上デジタルテレビチュー ナー本体の内部温度が高い。	内部温度が正常に戻るまで お待ちください。
B-CASカード温度異常のため、 TVをOFFしました		

USBメモリー／iPod

メッセージ	原因	処置
エラーが発生しました 取扱説明書をご覧ください	USBジャックに問題が発生した。	• iPod本体またはUSBメモリーをUSBジャックから取り外し、再度接続する。 •  を押してオーディオの電源をOFFにしてから「ON」にする。 • パワーモードをOFFモードにした後に、「アクセサリモード」または「ONモード」にする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
認証失敗	iPodの認証に失敗した。	
サポートされていません	認識できない未対応フォーマットのUSBメモリーが接続されている。	USBメモリーの対応フォーマットを確認してください。
このバージョンはサポートされていません	iPodのソフトウェアバージョンが正しくない。	最新のファームウェアをお使いください。
不明なデバイスが接続されています	USBジャックに対応していない機器が接続されている。	USBジャックに対応している機器を接続してください。→ P.154
再生できませんでした	対応していない音楽ファイルを再生しようとした。	再生できる音楽ファイルを確認してください。
	音楽ファイルの形式にあった拡張子が付けられていない。	正しい拡張子を付けてください。
	著作権保護のエラーが発生した。	著作権保護付きのWMA、AACファイルは再生できません。WMA、AACファイルを記録するときは、著作権保護が付いていないものにしてください。

携帯電話／スマートフォン／Bluetooth

メッセージ	原因	処置
このBluetooth機器の登録に失敗しました	Bluetooth機器との通信ができない。	• お使いのBluetooth対応機器のBluetooth設定がONになっていることを確認してください。詳しくはお使いのBluetooth対応機器の取扱説明書を確認してください。 • 再度Bluetooth対応機器を登録してください。→ P.115 それでも登録できない場合はHonda指定販売店にご相談ください。
電話帳を取得できませんでした	携帯電話が対応していない。	お使いの携帯電話が本機との電話帳の同期機能に対応していることを確認してください。インターナビ・ホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。 URL： http://www.premium-club.jp/connectivity/search_select/

付録

収録データや仕様など、本機に関する情報を記載しています。

本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するとき、[P.160](#)をご覧ください。

収録データベースについて

■ データ取得日について

本機内の情報は、以下を使用しています。

- 道路情報 : 2017年4月（一般道）／2017年6月（高速・有料道路）
- ハイウェイ情報 : 2017年6月現在
- 交通規制情報 : 2017年5月現在
- イラスト情報 : 2017年5月（一般道）／2017年6月（高速・有料道路）
- スマートIC情報 : 2017年6月現在
- 施設検索情報（タウンページ）: 2017年3月現在
- 施設検索情報（ブランド）: 2017年4月現在
- 住所検索情報 : 2017年5月現在
- 市区町村合併情報: 2017年5月現在
- 郵便番号検索情報: 2017年5月現在

※本機内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

■ 地図データについて

- 本製品に収録されている高速（有料）道路料金データ（現金での支払い料金）については、2017年6月時点のNEXCO料金表、および各道路管理者が規定する料金表に基づきます。ご利用する時期により、実際の料金と収録内容が異なる可能性があります。事前に料金を確認して、ご利用ください。
- 本製品に収録されている地図データ（以下「地図データ」といいます。）の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース（測量法第44条に基づく成果使用承認13-063）を基に（株）ゼンリンにて作成しております。（©2013一般財団法人日本デジタル道路地図協会）
- この地図データの作成にあたっては、（株）ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しております。（平29情使 第444-B43号）
- 市街地図データは、住宅地図データベースを基に（株）ゼンリンが作成したものです。
- 本製品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収納されていない場合や、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- この地図データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日）

- 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しております。（承認番号 平29情使、第26-001号）
- 地形データは、国土地理院長の承認を得て同院発行の5万分の1地形図を使用し、（株）武揚堂にて作成されたものです。（承認番号平9総使、第47号）
- 道路データは、高速道路、有料道路はおおむね2017年6月、国道、県道、主要地方道はおおむね2017年4月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- 現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区については、立入制限等の規制区域内の地図データの更新を停止しております。
南相馬市／川俣町／浪江町／双葉町／大熊町／富岡町／楡葉町／飯舘村／葛尾村／川内村
- ルート探索用データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しております。（承認番号平22業使、600号）

© 2013一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2018 ZENRIN CO., LTD.

■ 交通規制データについて

- この地図に使用している交通規制データは、公益財団法人日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人 日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を、MAPMASTERが加工して作成したものを使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

■ 検索データについて

- 個人宅電話番号検索では、公開電話番号登録者の名字で複数の読み方が可能なものは、データ上実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
また、電話番号非公開個人宅のデータは収録されておりません。
- 施設検索データは以下のデータを元に作成されています。
 - ・ NTTタウンページデータ
 - ・ 株式会社ゼンリン提供のデータ
- NTTタウンページデータなどの元データそのものが間違っている場合、間違った位置を表示する事があります。また、住所番地が広大な場所や、元のデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示される事があります。
- 施設検索データは、その施設の住所位置（中心位置）を表示しますので、そのままルート設定をした場合、必ずしも入口や、駐車場までの案内にはなりません。

■ 有料道路料金データについて

- 一部の有料道路は料金表示対応しておりません。
- 表示される料金は実際と異なる場合があります。
- 料金データがない有料道路を含んでいると、料金が表示されない場合があります。
- 割引（ETC割引等）および期間限定料金、「データ取得日」以降の（消費税率の変更を含む）価格変更に対応しておりません。

■ 注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なることがありますが、ご了承ください。
- 自然災害による道路形状の変更等につきましては対応いたしかねます。
- 本製品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれなど、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求などにつきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本製品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法などで複数の機器での同時使用を禁止します。
- 本製品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすることはおやめください。
- 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避することはおやめください。

お客様へのお願い

重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「ナビゲーションシステム」（「本製品」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトをご使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

■ 使用規定

- 弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている本製品で使用する権利を許諾します。
- 弊社は、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、弊社が定める時期、方法によりこれらが無いものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
- お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - ・ 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - ・ 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
- お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - ・ 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - ・ 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について弊社は何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、弊社は故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録は、弊社の基準に準拠しております。また、道路等の状況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。）
 - ・ 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
- お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - ・ 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - ・ 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
 - ・ 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - ・ 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
 - ・ その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

市街地図収録エリア一覧

- <95%> …… 全面積の95%以上が収録されている都市
 <80%> …… 全面積の80%以上が収録されている都市
 <それ以外>… 市街中心部、または一部地域が収録されている都市

一 ◀ お知らせ ▶

- ・本書に掲載している市区町村名は2017年5月現在のものです。
- ・一部地域では、収録エリア内でも市街地図が表示されないことがあります。

収録都道府県	市街地図収録都市
北海道・東北地域	
北海道	<95%>札幌市中央区、札幌市北区、札幌市東区、札幌市白石区、札幌市豊平区、札幌市南区、札幌市西区、札幌市厚別区、札幌市手稲区、札幌市清田区、室蘭市、江別市、北広島市 <80%>小樽市、滝川市、歌志内市 <それ以外>函館市、旭川市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、砂川市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、石狩市、北斗市、当別町、新篠津村、七飯町、八雲町、江差町、喜茂別町、京極町、岩内町、余市町、赤井川村、南幌町、奈井江町、上砂川町、長沼町、月形町、新十津川町、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、東川町、美瑛町、剣淵町、小平町、斜里町、杜鰐町、白老町、洞爺湖町、安平町、新ひだか町、音更町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、幕別町、池田町、釧路町
青森県	<95%>三沢市、田舎館村 <それ以外>青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、つがる市、平川市、平内町、鰺ヶ沢町、藤崎町、大鰐町、板柳町、鶴田町、野辺地町、七戸町、六戸町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、東通村、五戸町、南部町、階上町
岩手県	<80%>大船渡市、陸前高田市、滝沢市 <それ以外>盛岡市、宮古市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、釜石市、二戸市、八幡平市、奥州市、雫石町、岩手町、矢野町、紫波町、金ケ崎町、平泉町、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、野田村、一戸町
宮城県	<95%>仙台市青葉区、仙台市宮城野区、仙台市若林区、仙台市太白区、仙台市泉区、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、富谷市、大河原町、松島町、七ヶ浜町、利府町、色麻町、加美町、美里町 <80%>東松島市、山元町 <それ以外>石巻市、気仙沼市、白石市、角田市、登米市、栗原市、大崎市、蔵王町、七ヶ宿町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、亶理町、大和町、大郷町、大衡村、涌谷町
秋田県	<80%>男鹿市、湯上市 <それ以外>秋田市、能代市、横手市、大館市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、小坂町、五城目町、八郎潟町、井川町、美郷町、羽後町
山形県	<80%>山形市、寒河江市、村山市 <それ以外>米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、上山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、中山町、河北町、西川町、大江町、大石田町、金山町、最上町、舟形町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、高畠町、川西町、白鷹町、三川町、庄内町、遊佐町
福島県	<95%>福島市、鏡石町、西郷村、矢吹町 <80%>郡山市、桑折町 <それ以外>会津若松市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、国見町、川俣町、大玉村、天栄村、下郷町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、会津美里町、泉崎村、中島村、塙町、石川町、玉川村、平田村、浅川町、三春町、小野町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、新地町
関東地域	
茨城県	<95%>水戸市、土浦市、結城市、龍ヶ崎町、下妻市、常総市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、那珂市、筑西市、坂東市、神栖市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、茨城町、大洗町、東海村、河内町、五霞町、境町、利根町 <80%>日立市、古河市、石岡市、高萩市、北茨城市、笠間市、稲敷市、かすみがうら市、阿見町 <それ以外>常陸太田市、常陸大宮市、桜川市、行方市、城里町、大子町、美浦村、八千代町
栃木県	<95%>小山市、さくら市、下野市、上三川町、壬生町、野木町 <80%>宇都宮市、足利市、真岡市、芳賀町 <それ以外>栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、那須烏山市、益子町、茂木町、市貝町、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町

収録都道府県	市街地図収録都市
群馬県	<95%>前橋市、伊勢崎市、太田市、館林市、榛東村、甘楽町、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町 <80%>藤岡市、富岡市、吉岡町 <それ以外>高崎市、桐生市、沼田市、渋川市、沼田市、渋川市、安中市、みどり市、上野村、神流町、下仁田町、中之条町、長野原町、嬬恋村、草津町、高山村、東吾妻町、川場村、昭和村、みなかみ町
埼玉県	<95%>さいたま市西区、さいたま市北区、さいたま市大宮区、さいたま市見沼区、さいたま市中央区、さいたま市桜区、さいたま市浦和区、さいたま市南区、さいたま市緑区、さいたま市岩槻区、川越市、熊谷市、川口市、行田市、秩父市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、白岡市、伊奈町、三芳町、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町、宮代町、杉戸町、松伏町
千葉県	<95%>千葉市中央区、千葉市花見川区、千葉市稲毛区、千葉市若葉区、千葉市緑区、千葉市美浜区、銚子市、市川市、船橋市、館山市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鴨川市、鎌ヶ谷市、君津市、富津市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、南房総市、匝瑺市、香取市、山武市、いすみ市、大網白里市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町
東京都	<95%>千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町 <それ以外>檜原村、奥多摩町
神奈川県	<95%>横浜市鶴見区、横浜市神奈川区、横浜市西区、横浜市中区、横浜市南区、横浜市保土ヶ谷区、横浜市磯子区、横浜市金沢区、横浜市港北区、横浜市戸塚区、横浜市港南区、横浜市旭区、横浜市緑区、横浜市瀬谷区、横浜市栄区、横浜市泉区、横浜市青葉区、横浜市中区、川崎市川崎区、川崎市幸区、川崎市中原区、川崎市高津区、川崎市多摩区、川崎市宮前区、川崎市麻生区、相模原市緑区、相模原市中央区、相模原市南区、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、清川町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川町 <それ以外>山北町
中部地域	
新潟県	<95%>新潟市北区、新潟市東区、新潟市中央区、新潟市江南区、新潟市秋葉区、新潟市南区、新潟市西区、新潟市西蒲区、見附市、燕市、聖籠町、田上町 <それ以外>長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、村上市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、弥彦村、湯沢町、刈羽村
富山県	<95%>滑川市、砺波市、小矢部市、射水市、舟橋村 <80%>高岡市 <それ以外>富山市、魚津市、氷見市、黒部市、南砺市、上市町、立山町、入善町、朝日町
石川県	<95%>能美市、野々市市、川北町、内灘町 <80%>金沢市、珠洲市、かほく市 <それ以外>七尾市、小松市、輪島市、加賀市、羽咋市、白山市、津幡町、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町
福井県	<95%>敦賀市、小浜市、鯖江市、美浜町、高浜町 <80%>あわら市 <それ以外>福井市、大野市、勝山市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町、おおい町、若狭町
山梨県	<95%>富士吉田市、都留市、大月市、南アルプス市、中央市、昭和町、西桂町 <それ以外>甲府市、山梨市、韮崎市、北杜市、甲斐市、笛吹市、上野原市、甲州市、市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町、道志村、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村
長野県	<95%>岡谷市、諏訪市、飯山市、千曲市、下諏訪町、坂城町、小布施町 <80%>中野市、塩尻市 <それ以外>長野市、松本市、上田市、飯田市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、大町市、茅野市、佐久市、東御市、安曇野市、佐久穂町、軽井沢町、御代田町、立科町、青木村、長和町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、阿智村、下條村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村、木祖村、木曾町、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村、池田町、松川村、白馬村、高山村、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、信濃町、飯綱町

収録都道府県	市街地図収録都市
岐阜県	<95%>岐阜市、多治見市、瑞浪市、羽島市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、岐阜町、笠松町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、北方町、坂祝町、富加町 <80%>美濃市、海津市 <それ以外>大垣市、高山市、関市、中津川市、恵那市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、養老町、垂井町、揖斐川町、大野町、池田町、川辺町、七宗町、八百津町、御嵩町、白川村
静岡県	<95%>静岡市葵区、静岡市駿河区、静岡市清水区、浜松市中区、浜松市東区、浜松市西区、浜松市南区、浜松市浜北区、浜松市天竜区、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、御前崎市、菊川市、牧之原市、東伊豆町、松崎町、函南町、清水町、長泉町、吉田町 <80%>浜松市北区、沼津市、伊豆の国市 <それ以外>島田市、伊豆市、河津町、南伊豆町、西伊豆町、小山町、川根本町、森町
愛知県	<95%>名古屋市千種区、名古屋市東区、名古屋市北区、名古屋市西区、名古屋市中村区、名古屋市中区、名古屋市昭和区、名古屋市瑞穂区、名古屋市熱田区、名古屋市中川区、名古屋市港区、名古屋市南区、名古屋市守山区、名古屋市緑区、名古屋市長区、名古屋市天白区、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、大山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町 <それ以外>豊田市、新城市
近畿地域	
三重県	<95%>津市、四日市市、伊勢市、鈴鹿市、名張市、鳥羽市、志摩市、伊賀市、東員町、朝日町、川越町、玉城町、度会町 <80%>桑名市、木曾岬町 <それ以外>松阪市、尾鷲市、亀山市、熊野市、いなべ市、菰野町、多気町、明和町、大台町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町
滋賀県	<95%>草津市、守山市、栗東市、湖南市、東近江市、日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町 <80%>大津市、甲賀市 <それ以外>彦根市、長浜市、近江八幡市、野洲市、高島市、米原市、多賀町
京都府	<95%>京都市北区、京都市上京区、京都市左京区、京都市中京区、京都市東山区、京都市下京区、京都市南区、京都市右京区、京都市伏見区、京都市山科区、京都市西京区、宇治市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、木津川市、大山崎町、久御山町、井手町、精華町、南山城村 <80%>宇治田原町、笠置町 <それ以外>福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、南丹市、和束町、伊根町、与謝町
大阪府	<95%>大阪市都島区、大阪市福島区、大阪市西区、大阪市港区、大阪市中区、大阪市天王寺区、大阪市浪速区、大阪市西淀川区、大阪市東淀川区、大阪市東成区、大阪市生野区、大阪市旭区、大阪市城東区、大阪市阿倍野区、大阪市住吉区、大阪市東住吉区、大阪市西成区、大阪市淀川区、大阪市鶴見区、大阪市住之江区、大阪市平野区、大阪市北区、大阪市中央区、堺市堺区、堺市中区、堺市東区、堺市西区、堺市南区、堺市北区、堺市美原区、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、高槻市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、河内長野市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、泉南市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、島本町、豊能町、能勢町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村 <80%>大阪市此花区、忠岡町
兵庫県	<95%>神戸市東灘区、神戸市灘区、神戸市兵庫区、神戸市長田区、神戸市須磨区、神戸市垂水区、神戸市北区、神戸市中央区、神戸市西区、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、相生市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、南あわじ市、淡路市、加東市、たつの市、猪名川町、稲美町、播磨町、太子町 <80%>多可町、福崎町 <それ以外>姫路市、豊岡市、篠山市、養父市、丹波市、朝来市、宍粟市、市川町、神河町、上郡町、佐用町、香美町、新温泉町
奈良県	<95%>大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、五條市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、明日香村、上牧町、王寺町、広陵町、河合町 <80%>奈良市 <それ以外>桜井市、宇陀市、山添村、曽爾村、御杖村、高取町、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、東吉野村
和歌山県	<95%>和歌山市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、紀の川市、岩出市、太地町 <80%>湯浅町、那智勝浦町 <それ以外>田辺市、新宮市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、高野町、広川町、有田川町、美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、白浜町、上富田町、北山村、串本町

収録都道府県	市街地図収録都市
中国・四国・九州・沖縄地域	
鳥取県	<95%>米子市、倉吉市、境港市、三朝町、日吉津村 <80%>北栄町 <それ以外>鳥取市、岩美町、智頭町、八頭町、湯梨浜町、琴浦町、大山町、南部町、伯耆町、日野町、江府町
島根県	<それ以外>松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、吉賀町
岡山県	<95%>岡山市北区、岡山市中区、岡山市東区、岡山市南区、倉敷市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、美作市、浅口市、和気町、早島町、里庄町、矢掛町、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町、吉備中央町 <80%>真庭市 <それ以外>津山市、高梁市、新見市、新庄村
広島県	<95%>広島市中区、広島市東区、広島市南区、広島市西区、広島市安佐南区、広島市安佐北区、広島市安芸区、広島市佐伯区、竹原市、福山市、大竹市、廿日市市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町 <80%>三原市、尾道市 <それ以外>呉市、府中市、三次市、庄原市、東広島市、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、世羅町、神石高原町
山口県	<95%>宇部市、防府市、下松市、周南市、山陽小野田市、和木町、平生町 <それ以外>下関市、山口市、萩市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祿市、周防大島町、田布施町
徳島県	<95%>徳島市、鳴門市、小松島市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町 <それ以外>阿南市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、勝浦町、佐那河内村、神山町、つるぎ町、東みよし町
香川県	<95%>坂出市、善通寺市、さぬき市、東かがわ市、土庄町、宇多津町、琴平町 <80%>高松市、小豆島町、多度津町 <それ以外>丸亀市、観音寺市、三豊市、三木町、直島町、綾川町、まんのう町
愛媛県	<95%>新居浜市、松前町 <80%>松山市、八幡浜市 <それ以外>今治市、宇和島市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、上島町、久万高原町、砥部町、内子町、伊方町、松野町、鬼北町
高知県	<それ以外>高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香南市、香美市、大川村、いの町、佐川町、越知町、梶原町、津野町、四万十町、黒潮町
福岡県	<95%>北九州市門司区、北九州市若松区、北九州市戸畑区、北九州市小倉北区、北九州市小倉南区、北九州市八幡東区、北九州市八幡西区、福岡市東区、福岡市博多区、福岡市中央区、福岡市南区、福岡市西区、福岡市城南区、福岡市早良区、大牟田市、久留米市、直方市、田川市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、中間市、小郡市、筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、古賀市、福津市、宮若市、みやま市、糸島市、那珂川町、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、大刀洗町、大木町、糸田町、大任町、刈田町、吉富町 <80%>飯塚市、柳川市、宗像市、朝倉市、福智町 <それ以外>八女市、うきは市、嘉麻市、桂川町、筑前町、東峰村、広川町、香春町、添田町、川崎町、赤村、みやこ町、上毛町、築上町
佐賀県	<95%>鳥栖市、基山町 <80%>多久市、武雄市、小城市、上峰町、みやき町 <それ以外>佐賀市、唐津市、伊万里市、鹿島市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、玄海町、有田町、大町町、江北町、白石町
長崎県	<95%>島原市、平戸市、壱岐市、雲仙市、長与町、時津町、波佐見町 <80%>長崎市、諫早市、大村市、西海市、南島原市 <それ以外>佐世保市、松浦市、対馬市、五島市、東彼杵町、川棚町、佐々町
熊本県	<95%>熊本市中央区、熊本市東区、熊本市西区、熊本市北区、荒尾市、水俣市、宇土市、合志市、菊陽町、益城町 <80%>玉名市 <それ以外>熊本市南区、八代市、人吉市、山鹿市、菊池市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、玉東町、南関町、長洲町、和水町、大津町、南小国町、小国町、産山村、高森町、西原村、御船町、嘉島町、甲佐町、水川町、芦北町、津奈木町、錦町、相良村、五木村、山江村、球磨村、苓北町
大分県	<95%>別府市 <80%>大分市 <それ以外>中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市、日出町、九重町、玖珠町

市街地図収録エリア一覧

収録都道府県	市街地図収録都市
宮崎県	<80%>宮崎市 <それ以外>都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、三股町、高原町、国富町、高鍋町、新富町、木城町、川南町、都農町、門川町
鹿児島県	<95%>垂水市 <それ以外>鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、指宿市、西之表市、薩摩川内市、日置市、曾於市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、伊佐市、始良市、さつま町、湧水町、肝付町
沖縄県	<95%>那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、本部町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、八重瀬町 <80%>南城市、北谷町 <それ以外>石垣市、宮古島市、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、金武町、読谷村、嘉手納町

VICIS情報について

VICIS情報の更新に伴う表示変更

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因は、VICISセンターの採用するVICISリンク（主要交差点ごとに道路を区切った単位）というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICISリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICISリンクによって提供された情報は、変更前のVICISリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICISリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。

VICISリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。現在お使いのナビゲーション、地図ソフトの対応などにつきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。また詳しくは、以下のVICISセンターへお問い合わせください。

VICISシステムの問い合わせ先

VICISは、受信した内容をそのまま表示するレベル1（文字情報）、レベル2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル3を提供するサービスです。

VICISの概念、計画、または表示された情報内容に関することは一般財団法人VICISセンターにお問い合わせください。

■ VICIS センター お客様相談窓口

電話番号：0570-00-8831

（PHS、IP電話等からはご利用できません。）

受付時間：平日 9:30 ～ 17:45

（土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く）

FAX番号：03-3562-1719（24時間受付）

●Webサイト

<https://www.vics.or.jp/>

VICISリンクデータベースの著作権について

VICIS情報のデータの著作権は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会、公益財団法人日本交通管理技術協会が有しております。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使います。

(1) VICSサービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICSサービス契約

当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICSサービス契約を締結した者

(4) VICSデスクランブラー

FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができます。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。

ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ない困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]

視聴料金 300円（税抜き）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

インターナビについて

インターナビ交通情報による ルート計算

通常のルート計算後に、インターナビ・ルート
を自動的に受信します。また、ルート案内中に
定期的にインターナビ情報センターに接続しま
す。インターナビ情報センターでは定期的に渋
滞情報を考慮したルートを再計算し、ルートを
自動配信します。

■ 6ルートするとき

現在、インターナビサーバーからは以下の6ルート
が配信されています。

- スマートルート：
時間、料金、ETC割引をバランスよく考慮し
たルート
- 最速ルート：
とにかく最短時間で目的地まで到着できる
ルート
- 最速無料優先ルート：
一般道、無料の高速道路を優先した最短時間
ルート
- らくらく運転ルート：
道幅が広めで右左折が少なく走り易い初心者
向けルート
- 省燃費ルート：
燃料消費量が最小で、CO₂排出量を削減でき
るルート
- ETC割引ルート：
ETC割引を積極的に利用、料金を割安にする
ルート

■ インターナビ情報センターへの接続

受信中でも、**取得中止** をタッチすると接続は中
止されます。

■ 渋滞予測情報

インターナビ交通情報では、過去のVICS情報に
統計・予測処理を行って作成した渋滞予測情報
(予測リンク旅行時間情報)を提供します。この
情報は、VICSルート計算や到着予想時刻に反映
されます。

予測リンク旅行時間情報が提供されている箇所
でも、地図上に表示される渋滞、混雑、順調を
示す矢印は予測情報ではありません。よって、
地図で順調と示されていても、予測リンク旅行
時間情報が長いとその箇所を避けるルートを案
内する場合や、渋滞でも予測リンク旅行時間情
報が短いとその箇所を通るルートを案内する場
合があります。

インターナビ・フローティング カーシステム

インターナビ・プレミアムクラブおよびHonda
Total Care会員様の走行路線および走行時間の
情報です。この情報を統計処理して共有するこ
とで、通常のVICS情報よりも正確なルート計算
が可能です。この仕組みを応用して、都市高速
のジャンクションの手前などでは、方面車線別
の走行所要時間を考慮したルートを提供します。

- この情報から、個人は特定されません。
- 提供いただいたフローティングカー情報は、
交通情報作成のための処理を行う以外の目的
では一切使用しません。
- フローティングカー情報のインターナビ情報
センターへの提供は、「インターナビ/VICS」
のフローティングカー情報提供が「する」に
設定されている場合に行われます。

→ P.41 「時計／情報設定」

本機で使えるメディアについて

本機で使えるUSBメモリー

- 256MB以上、128GB以下の推奨されるUSBメモリーを使用してください。
- FAT16、またはFAT32でフォーマットされたUSBメモリーを使用してください。
- 一部のデジタルオーディオプレイヤーやUSBメモリー（例えば、セキュリティロック機能を持つもの）は、本機でご利用になれない場合があります。
- 一部のソフトウェアのファイルは、オーディオの再生やテキストデータの表示ができない場合があります。
- MP3/WMA/AACのバージョンによっては、再生できない場合があります。

—  お知らせ —

- 本機では、DRM（デジタル著作権管理）で保護されたデータの再生はできません。

再生できる動画データについて

フォーマット		MP4	
		拡張子：.mp4	拡張子：.m4v
プロファイル		SimpleProfile Level5	BaselineProfile Level3
コーデック	動画	MPEG-4 (ISO/IEC 14496 Part.2)	H.264/ MPEG-4 AVC
	オーディオ	MP3/AAC	
最大ビットレート		8 Mbps	10 Mbps
最大解像度		720×576	
最大フレームレート		30 fps	

フォーマット		AVI	
		拡張子：.avi	
プロファイル		SimpleProfile Level5	BaselineProfile Level3
コーデック	動画	MPEG-4 (ISO/IEC 14496 Part.2)	H.264/MPEG-4 AVC
	オーディオ	MP3/WMA/AAC	
最大ビットレート		8 Mbps	10 Mbps
最大解像度		720×576	
最大フレームレート		30 fps	

本機で再生可能な音声ファイルについて

本機では、以下の音声ファイルを再生できます。

- USBメモリーに保存されたMP3、WMA、AACファイル
 - 拡張子が.MP3/.WMA/.M4Aのファイル
 - ファイルサイズが2GB未満の音声ファイル
- ※ただし、1GBを超えるファイルを再生した場合、再生時間の表示が停止することがあります。
- ※AACファイルは約800MBまでのファイルを再生できません。これを超えるサイズのファイルは再生できない場合があります。

MP3とは…

MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。

MP3ファイルは、元の音楽データを約1/10サイズに圧縮できます。

WMAとは…

Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社独自の音声圧縮フォーマットです。

AACとは…

Advanced Audio Codingの略称で、映像圧縮規格MPEG-2、またはMPEG-4で使用する音声圧縮方式です。MP3よりも約1.4倍圧縮効率が高く、同等の音質で再生できます。

MP3ファイルについて

- ID3-Tag：Ver1.x、2.xの以下の表示に対応
 - ・album (Disc Titleとして表示)
 - ・track (Track Titleとして表示)
 - ・artist (Track Artistとして表示)
- 再生可能なサンプリング周波数

MPEG1：44.1kHz/48kHz/32kHz
MPEG2：22.05kHz/24kHz/16kHz
※音質面においては44.1kHz以上を推奨
- 再生可能なビットレート

MPEG1：32kbps～320kbps/VBR
MPEG2：8kbps～160kbps/VBR
※音質面においては128kbps以上を推奨
- 以下のサンプリング周波数、ビットレートで記録されたファイルは音切れが発生することがあります。
サンプリング周波数：16kHz以下
ビットレート：8kbps以下
- MP3ファイルのデータ内容によっては、音飛びすることがあります。
- 記録時間の短いファイルは再生できないことがあります。
- USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できないことがあります。
- 低ビットレートのファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。
- Windows Media Player、iTunes以外のTAG編集ソフトでTAG情報を変更すると、TAGが正常に表示されないことがあります。

WMAファイルについて

- 作成するパソコンのソフトウェアによっては、アルバム名が文字化けすることがあります。
- WMA9以上でエンコードされたWMAファイルの再生については、Pro、Lossless、Voiceのコーデックに対応していません。
- USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- WMAファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記をご覧ください。
 - ・ビットレート (kbps)：
48～320/VBR (Peak 384)
 - ・サンプリング周波数 (kHz)：
32/44.1/48

AACファイルについて

- USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- AACファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記をご覧ください。
 - ・ビットレート (kbps)：
8～320
 - ・サンプリング周波数 (kHz)：
8/11.025/12/16/22.05/24/32/44.1/48
- iTunesでエンコードされた拡張子.m4a (MPEG4-AAC) のみ再生可能です。

本機でMP3・WMA・AACを再生するためのご注意

- 対応していない音声形式のファイルに再生可能な拡張子を付けないでください。雑音や故障の原因となります。
- MP3・WMAのVBRファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。
- 最大数を超えてフォルダ・ファイル・曲が記録されている場合、超過しているフォルダ・ファイル・曲は本機では認識されません。また、本機でのフォルダおよびファイルの表示順序は、パソコンでの表示順序とは異なります。
- フォルダ、ファイル名が長い場合、そのファイルは再生できないことがあります。
- MP3・WMA・AACのファイル名を表示する場合、ファイル名の長さによってはファイル名の最後に拡張子の一部（./m/.mp/.w/.wmなど）が残ることがあります。その場合には、作成するファイル名の長さを調整してください。（拡張子の一部が残るファイル名の長さは使用するファイルシステムによります）
- 著作権保護された音楽ファイルは本機では再生できません。

USBメモリーのフォルダ構成

音楽データを認識できる階層はルートを除く8階層までです。この階層内にあるMP3・WMA・AAC音楽データのみが認識されます。何階層目にデータを置かねばならないという指定はありません。

フォルダ名、ファイル名の文字数合計は、それぞれ半角で64文字以内にしてください。

— お知らせ —

- MP3・WMA・AACファイルを含まないフォルダは認識されません。

— MEMO —

- 8階層（ルートディレクトリを除く）までのファイルの再生に対応しています。多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。
- 1つのフォルダに255以上の曲が入っている場合は、パソコンでデータが書き込まれた順序により、認識される曲は変わります。
- 1つのフォルダにMP3・WMA・AACファイル以外のファイルを入れた場合、認識される曲数が少なくなることがあります。
- 認識可能な最大フォルダ・ファイル・曲数は以下のとおりです。
フォルダ：999（ルートを含む）
ファイル：65535

本機で再生可能な動画ファイルについて

本機では、以下の動画ファイルを再生できます。

- USBメモリーに保存されたMP4、AVIファイル
- 拡張子が以下のファイル
.MP4/.M4V/.AVI
- ファイルサイズが4GB未満の動画ファイル

MP4とは…

MPEG-4で規定されているコンテナフォーマット。MPEG-4はMPEGの中で主にモバイル機器によるネットワークでの動画利用に主眼をおいて規定された規格です。ストリーミング再生に対応しており、高圧縮ですが画質の劣化が少なく、CPU負荷も比較的小さいという特徴があります。

AVIとは…

AVIはAudio Video Interleaveの略称で、Windows標準の動画コンテナフォーマットです。

本機で動画ファイルを再生するためのご注意

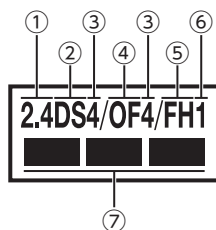
- 本機で再生動作を確認したエンコーダソフトは以下のとおりです。
※ エンコーダソフトにより作成可能な動画ファイルに違いがあります。
 - EDIUS 6 (grass valley社)
 - EDIUS Neo 3 (grass valley社)
 - VideoStudioPro X4 (COREL社)
 - Roxio Creator 2011 (RUNEXY社)
- 動画ファイルの作成方法、エンコーダソフトウェアなどによっては再生できなかったり、音声・映像が乱れる場合があります。
- 以下のファイルは、正常に再生できなかったり、再生までに時間がかかることがあります。
 - 極端にサイズの大きい、または小さいファイル
 - 極端に再生時間の長い、または短いファイル
- 同一ファイル内に音声／映像以外の情報（画像など）が同時に収録されている動画ファイルの再生はできません。
- 3チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データを含む映像ファイルは再生できません。
- ファイルはファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を入力してください。
- 対応していない動画形式のファイルに再生可能な拡張子を付けないでください。雑音や故障の原因となります。
- 動画ファイルの作りかたによっては、動画ファイル自体の映像にノイズが含まれるものがあります。動画作成ソフトなどでフィルタリングすることでノイズを除去できる場合があります。
- 動画ファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- テレビ放送や、ビデオ、DVDなど、個人で作成したものでない映像、音声を個人で楽しむ以外の目的で権利者に無断で使用することは、著作権法上制限されています。著作権保護された動画ファイルの映像は再生できません。
- USBメモリーのメディアにより正常に再生できない場合があります。

Wi-Fi、Bluetooth機器の取り扱いについて

Wi-Fi、Bluetooth機器を使用される前にお読みください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機能を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか、または電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店までお問い合わせください。



- ① 2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。
- ② DS : DS-SS変調方式を表します。
- ③ 4 : 想定される与干渉距離は約40mです。
- ④ OF : OFDM変調方式を表します。
- ⑤ FH : FH-SS変調方式を表します。
- ⑥ 1 : 想定される与干渉距離は約10mです。
- ⑦ : 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域は回避可能です。

仕様

ナビゲーション (GPS) 部

受信周波数 : 1575.42MHz
C/A コード
感度 : -130dBm以下
チャンネル数 : パラレル13チャンネル

LCD モニター部

画面サイズ : 7型
(表示区域) : (152.40mm×91.44mm)
表示方式 : 透過型IPS液晶パネル
駆動方式 : TFT (薄膜トランジスタ)
アクティブマトリクス駆動方式
画面解像度 : WVGA
画素数 : 1,152,000画素
[水平800×垂直480×
3 (RGB)]

FMチューナー部

受信周波数 : 76.0MHz ~ 99.0MHz
(ワイドFM対応)
実用感度 : 8dB μ V

AMチューナー部

受信周波数 : 522kHz ~ 1,629kHz
実用感度 : 30dB μ V

オーディオ部

定格出力 : 18W×4 (10%、4 Ω)
瞬間最大出力 : 30W×4
適合インピーダンス : 4 Ω

Bluetooth部

受信周波数 : 2402MHz ~ 2480MHz
(1MHzステップ)
受信感度 : -70dBm以下
規格 : Ver.3.0
対応プロファイル: HFP、A2DP、AVRCP、
DUN、PBAP、SPP、MAP、
DID

Wi-Fi部

対応規格 : IEEE 802.11b/g/n
対応周波数 : 2.4GHz
対応チャンネル: 1 ~ 13ch
対応セキュリティ: OPEN、WEP、WPA、
WPA2、WAPI

共通部

定格電圧 : 13.2V
(10.0 ~ 16.0V 許容電圧範囲)
接地方式 : マイナス接地
定格消費電流 : 6.6A以下 (1W出力時)

商標について

- 「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。
- © ジオ技術研究所
- マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。



- Microsoft、Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ETC[®] は一般財団法人ITS サービス高度化機構 (ITS-TEA) の登録商標です。
- VICS は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のもです。



- Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple products identified in the badge, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance. iPad, iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch, Lightning, and iTunes are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.



- iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスのもとで使われています。
- 本システムのソフトウェアの一部は©2013 The FreeType Project (www.freetype.org) の著作権を取得しています。すべての権利はその所有者に帰属します。

製品を廃棄・譲渡・転売するときは

ナビゲーション内のデータ消去について

本機を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意のうえ、お客様自身の適切な管理のもとにすべてのデータを消去していただきたく、お願い申し上げます。

お客様のプライバシー保護のために…

メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録地点など）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

著作権保護のために…

メモリー内に保存された画像データなどを、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。著作権があるデータを、著作権者の同意なく本機に残存させたまま譲渡（有償および無償）・転売されますと、著作権法に抵触するおそれがあります。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害などに関しては、一切責任を負いかねますので、上記のとおりお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

データを消去（初期化）する

本機に保存されたデータをすべて消去（初期化）します。

- 1 **VOL/PUSH/SEL** を押す ▶ **設定**
▶ **システム設定**
- 2 **その他**
- 3 **初期化設定**
確認画面が表示されます。
- 4 **初期値にする** ▶ **初期値にする**
本機に保存された全データが消去されます。

— ◀ お知らせ ▶ —

- 更新を行った場合の地図データやプログラムバージョンは初期化されず、更新後のデータが保持されます。

用語集

AAC (エーエーシー)

Advanced Audio Codingの略称で、音声圧縮方式の1つ。MP3よりも約1.4倍圧縮効率が高く、同等の音質で再生できます。

AVI (エーブアイイ)

Audio Video Interleaveの略称で、Windows標準の動画コンテナフォーマット。

Bluetooth (ブルートゥース)

携帯情報機器向けの短距離無線通信技術。Bluetoothに対応した機器どうしであれば、無線で通信を行います。

Bluetoothオーディオ

Bluetoothに対応しているオーディオ機器、および機器内の音声ファイルを再生する機能。

FM多重放送

広範囲の道路交通情報を、文字・図形・アイコンでお知らせするサービス。

GPS (ジーピーエス)

Global Positioning Systemの略称で、人工衛星を利用して現在の位置を割り出すシステム。

MP3 (エムピースリー)

MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮方式の1つ。元の音楽データを約1/10のサイズに圧縮できます。

MP4 (エムピーフォー)

MPEG-4で規定されているコンテナフォーマット。MPEG-4はMPEGの中で主にモバイル機器によるネットワークでの動画利用に主眼を置いて規定された規格です。

MPEG4 (エムペグフォー)

Moving Picture Experts Group phase 4の略称で、映像圧縮技術に関する標準フォーマット。

SA/PA (エスエーピーエー)

サービスエリア／パーキングエリアの略称。

USBメモリー

USBコネクタに接続して使用する記憶装置。本機と接続することで、USBメモリーに保存した音声ファイルや動画ファイルを再生できます。

VICS (ビックス)、VICSアイコン、VICS情報

日本道路交通情報センターが提供する道路情報サービス。地図上のアイコン表示や、文字・図形で情報を提供します。

WMA (ダブルリュエムエー)

Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社独自の音声圧縮フォーマット。

インターナビ・プレミアムクラブ

本システムオーナーの方にご加入いただく会員制度です。Honda独自のテレマティクスサービス、有償の地図更新、パソコンおよび携帯電話のパーソナル・ホームページなど、さまざまなドライブサポートをご提供します。

インターナビ・ルート

インターナビ情報センターが、蓄積したノウハウとさまざまな情報からお客様のニーズに応じたルートを計算します。本システムでは、インターナビ情報センターが計算したルートを受信し、利用することができます。

→ P.79

オーディオ・ビジュアル機能

ラジオ、地上デジタル放送など、音源や映像源 (AVソース) を視聴する機能。

オートリルート

より適したルートが見つかった場合やルートから外れた場合に、自動的に新しいルートに切り替えて案内する機能。

拡大図

交差点や高速道路出入口などに近づくと表示される、道路の拡大イラスト。

経由地

目的地までのルートで経由する地点。設定後、位置や順序を変更できます。

現在地

現在、自車のある位置を含めた周辺地図。

細街路

道幅5m以内の細い道路。

市街地図

50m以下のスケールで表示される、施設や道路をより詳細に示した地図。場所によっては、表示されない場合があります。

自車位置

現在、自車がある位置。現在地よりも範囲が狭い場合を表します。

スマートIC

ETC専用のインターチェンジのことです。

走行軌跡

車の走行跡をマークで表示したもの。

探索条件

ルート探索時に優先する条件のこと。

地図表示モード

地図の表示方法のこと。地図表示変更メニューから、さまざまな表示方法を選択できます。

駐車場セレクト

インターネットナビ交通情報の駐車場情報を、あらかじめ設定した条件で表示させる機能です。表示順位を決めたり、表示する駐車場を絞り込んだりすることができます。→ P.36

登録地点

本機に登録した地点。一度検索した地点を登録地点として登録することで、次回からすぐに行き先として設定できます。

パーソナル・ホームページ

インターネット・プレミアムクラブおよびHonda Total Careが提供するパソコン・スマートフォン向けのサービスで、自宅のパソコンからルート計算したり、車のメンテナンス状況を管理したりすることができます。

→ P.80

ハンズフリー

送受話器を手持たずに、電話ができる機能。

プリセットチャンネル

現在走行しているエリアで受信できる放送局を登録するチャンネル。お好みの放送局をすばやく選局できます。

ペアリング

お手持ちのBluetooth対応機器と本機とを接続するために行う認証手続き。

保存ルート

設定したルートを本機に保存したもの。ルートを保存しておく、途中停車するなどしてルートが消去されても、保存ルート一覧から呼び出して、素早くルートを再設定できます。

マップコード

日本全国の地図を細かく分割して番号を付けたもの。ピンポイントで位置情報を取得できるので、ナビゲーションの検索に利用されています。

目的地

ルートを設定するとき、最終的な到着地となる地点。

ランドマーク

地図画面上に表示される建物やお店などをわかりやすくアイコン化したマーク。

ルート

自車から目的地までの経路。目的地を設定し、ガイドを開始することを「ルートを設定する」と表現します。ルート上に経由地を設定したり、探索条件を変更してルートの再探索などが行えます。

割り込み表示

通常の案内画面に割り込まれる、交差点や高速道路入口の拡大イラストや、VICS情報の表示。

索引

あ

アイコンサイズ	35
明るさ	42
アプリ一覧	124
安全（設定）	33
案内開始	65

い

一方通行表示	35
インターナビ	30, 75
インターナビ交通情報	90
インターナビ・リンク	81
インターナビ・ルート	79

う

ウェザー	88
------	----

え

映像画面での時計表示	39
エラーメッセージ	139
Bluetooth	142
iPod	141
USBメモリー	141
インターナビ	140
携帯電話	142
スマートフォン	142
通信	139
テレビ	140
ナビゲーション	139

お

オーディオ設定	111
オーディオ/ビジュアル	94
音質調整	113
基本操作	32
リモートコントロール	94
オーディオメニュー	
Bluetoothオーディオ	111
iPod	106
TV	100
USBメモリー	109
ビデオファイル	103
ラジオ	97

オーディオリモート

コントロールスイッチ	94
お知らせメッセージ	128
音質調整	113
音声案内	68
音量	33
音量調整	33, 43

か

楽曲検索

iPod	106
USBメモリー	109
カメラ設定	52
画面調整	42

き

気象情報	88
規制・事象表示	39
季節規制 考慮	34
急減速多発交差点案内	33
緊急連絡先	122

く

黒の濃さ	42
------	----

け

携帯電話	
Bluetooth接続	115
経由地	70
追加する	70
編集する	71
経由地にする	27, 64
現在地	23
現在地修正	37
現在のルート編集	
経由地を追加する	70
経由地を編集する	71
条件を変更する	71
ルートを保存する	72
検索時の地図縮尺	35

こ

更新間隔	37
高速道路逆走防止案内	34
行程ガイド	55
行程ガイド表示	34
合流案内	35
ここを登録	27, 56
混雑線表示	39
コントラスト	42

し

時間帯規制 考慮	34
システム設定	42
施設/ジャンル	61
施設マーク	57
自宅登録	26
自宅へ	26
住所	59
渋滞線表示	39
周辺検索	62
順調線表示	39
詳細情報	43
情報画面設定	41
情報（ナビゲーション）	68
情報の自動更新	37
初期化設定	43
自律学習データクリア	38
新規ルート設定	74

す

スマートIC 考慮	34
-----------	----

せ

設定	45
前回の検索地点	58
選局	
TV	99
ラジオ	95

そ

走行軌跡削除	38
走行軌跡表示	35
操作音	43
操作音量	43

操作パネル色……………	42
測位情報……………	69

た

立ち寄り履歴100……………	92
タッチパネル感度設定……………	43

ち

地図画面……………	66
2画面……………	55
VICS情報マーク……………	24
気象情報……………	24
行程ガイド……………	55
施設マーク……………	57
スケール……………	24
地図の向き……………	54
地図から探す……………	64
地図更新……………	75, 93
地図上に状態を表示……………	37
地図色設定……………	36
地図（設定）……………	35
地図の見かた……………	24, 53
地図マーク	
一覧……………	168
着信音……………	119
駐車場情報表示……………	39
駐車場セレクト	
設定する……………	36
目的地を設定する……………	62, 91

て

データ（初期化）……………	38
テレビ……………	97
天気音声案内……………	37
天気（設定）……………	37
天気・防災・渋滞 割込表示	
……………	37
電話設定……………	119
電話帳	
電話帳/履歴同期……………	118
電話をかける……………	121
電話番号（目的地検索）…	60

と

登録地点	
登録する……………	56
編集する……………	56
マークをつける……………	56
目的地を設定する……………	60
登録地点削除……………	38
時計/情報設定……………	41
時計/壁紙表示タイプ……………	40
時計調整……………	39
時計表示……………	39
時計リセット……………	39

な

ナビシステム初期化……………	38
ナビ詳細設定……………	33

ね

燃費情報……………	127
-----------	-----

は

バージョン情報……………	129
バージョン情報	
（ナビゲーション）……………	69
パーソナル・ホームページ	
……………	80
パスキー設定……………	117
発信着信履歴……………	120
番号入力発信……………	121
ハンズフリーテレホン……………	114
電話を受ける……………	123
電話をかける……………	120
電話を消去する……………	117
ワンタッチダイヤル……………	118

ひ

日付表示……………	39
ビデオファイル……………	102

ふ

フェリー航路 考慮……………	34
フローティングカー情報提供	
……………	41

へ

ペアリング……………	115
------------	-----

ほ

防災情報……………	89
保存ルート一覧……………	73

ま

マップコード……………	63
-------------	----

め

メッセージセンター……………	87
----------------	----

も

目的地切替……………	64
目的地検索……………	27, 58, 73
目的地にする……………	27, 64
目的地履歴……………	60
文字サイズ……………	35

ゆ

優先するルートタイプ……………	34
郵便番号……………	64

ら

ラジオ……………	95
----------	----

り

リアカメラシステム……………	129
リダイヤル……………	120
料金所の音声案内……………	35
履歴削除……………	38
リンクアップフリー……………	85

る

ルート消去……………	28, 74
ルート条件変更……………	71
ルート情報……………	65
ルート（設定）……………	34
ルート全体……………	72
ルート沿い検索……………	63
ルート編集……………	65
ルート（メニュー）……………	70

ろ

ロードサービス……………	122
--------------	-----

わ

ワイヤレス設定	45
ワンタッチダイヤル	
電話をかける	120
登録する	118

A

AUDIO	23
AUTO SELECT	
TV	99

B

Bluetoothオーディオ	109
Bluetooth機器リスト	
	116, 119
Bluetooth (設定)	117

E

ETC料金計算	34
---------	----

F

FM選局 (交通情報)	69
FOLDER	
USBメモリー	108
ビデオファイル	102

G

GROUP	
Bluetoothオーディオ	110
Gメーター	127

H

Honda Total Care	82
------------------	----

I

internavi LINC	23, 86
internavi Myスポット	61
internaviサービス更新	128
internavi情報 音声案内	35
internavi図形情報	68
internavi通信設定	41
iPod	104
接続	104

M

Myコース	86
Myスポット	91

R

RANDOM (パスキー)	117
---------------	-----

S

SA/PA図	
一覧	168
SCAN	
TV	100
USBメモリー	109
ビデオファイル	103
ラジオ	96
SEEK	
TV	99
ラジオ	96
SONG	
iPod	105
SOURCEボタン	19, 94

T

TRACK	
Bluetoothオーディオ	110
USBメモリー	108
ビデオファイル	103
TUNE	
TV	99
ラジオ	96

U

USBメモリー	107
接続	26
USBメモリー情報	129

V

VICS	68
VICS設定	38
VICS表示設定	39
VOL/PUSH/SEL	19

W

Wi-Fi	125
-------	-----

数字

2画面地図	55
2画面表示	36
24時間表示	39
50音	59

Memo

Memo

地図に表示される色やマーク

ランドマークのデザインおよび名称などは、変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。

 サービスエリア	 ホテル	 墓地
 パーキングエリア	 ショッピング	 城跡
 インターチェンジ	 工場	 公共施設
 料金所	 美術館・ギャラリー・博物館	 フェリーターミナル
 スマートIC	 スポーツ施設・運動公園	 デパート・スーパー・ショッピング施設
 駐車場	 史跡・旧跡、観光名所	 ディスカウント・リサイクル
 道の駅	 山頂	 野球場
 飛行場、空港	 動物園	 テニスコート
 港	 植物園	 ゲーム・ボウリング
 都道府県庁舎・北海道支庁庁舎	 水族館	 映画・劇場・ホール
 市役所・特別区庁舎	 ゴルフ場	 体育館
 町村役場、政令指定都市区役所庁舎	 温泉・スパ	 サーキット・カート場
 官公署・市町村役場支所（出張所）	 スキー／スノボ場	 競馬場
 警察署・交番	 海水浴場・（湖水、池）水泳場	 牧場・農場・農園
 消防署	 遊園地・テーマパーク	 自動車教習所
 病院	 キャンプ・オートキャンプ	 自衛隊
 学校	 公園・緑地	 運動施設、グラウンド
 図書館	 ヨットハーバー	 ファミレス・レストラン
 郵便局	 神社	 カフェ・ファーストフード・軽食
 銀行	 仏閣（寺、観音、不動、薬師）	 ガソリンスタンド

凡例は、画面色が「昼画面」の場合の色です。

一般地図凡例

	高速／有料道路（青）		その他案内道（グレー）
	国道（赤）		細街路（グレー）
	主要地方道路／都道府県道路（オレンジ）		鉄道

SA/PA図

 宿泊施設  風呂  温泉  コインシャワー  コインランドリー  宝くじ  コイン洗車機  銀行	 郵便局  レストラン  軽食  コーヒー  名産  身障者施設  授乳室  インフォメーション	 ハイウェイ情報ターミナル  休憩所  郵便ポスト  公衆電話  FAX  身障者用トイレ  トイレ  スマートIC
--	---	---

VICS情報マーク

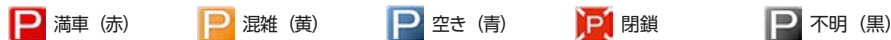
交通障害情報



交通規制情報



駐車場情報



SA/PA情報



気象・災害エリア情報

